令和４年度

決算に係る主要な施策の成果に関する

実　績　報　告　書

定額の資金を運用するための基金の
運 用 状 況 に 関 す る 調 書

盛　　岡　　市

目　　次

令和４年度一般会計及び特別会計決算状況 …… 1
令和４年度一般会計決算状況 …… 2
一般会計 …… 6
　議　会　費 …… 6
　総　務　費 …… 11
　民　生　費 …… 85
　衛　生　費 …… 144
　労　働　費 …… 195
　農　林　費 …… 199
　商　工　費 …… 227
　土　木　費 …… 243
　消　防　費 …… 315
　教　育　費 …… 322
　災害復旧費 …… 396
　公　債　費 …… 398
公設浄化槽事業費特別会計 …… 401
農業集落排水事業費特別会計 …… 403
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計 …… 407
国民健康保険費特別会計 …… 409
介護保険費特別会計 …… 420
後期高齢者医療費特別会計 …… 439
中央卸売市場費特別会計 …… 443
新産業等用地整備事業費特別会計 …… 446
土地取得事業費特別会計 …… 448
東中野財産区特別会計 …… 450
東中野、東安庭、門財産区特別会計 …… 451
定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書 …… 452
　盛岡市土地開発基金 …… 452
　盛岡市遺児等修学資金貸付基金 …… 452
　岩手県収入証紙購入基金 …… 453
　盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金 …… 453
　盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金 …… 454
　盛岡市福祉医療資金貸付基金 …… 454
　盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金 …… 455
　盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金 …… 455

令和４年度一般会計及び特別会計決算状況

（単位　千円）

区分		予算額			
		当初予算額	補正予算額	繰越額	計
一般会計		127,620,000	12,456,704	9,962,873	150,039,577
特別会計	公設浄化槽事業費	12,436	△ 486	0	11,950
	農業集落排水事業費	519,632	△ 16,254	0	503,378
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	55,956	0	0	55,956
	国民健康保険費	25,054,245	474,412	0	25,528,657
	介護保険費	26,694,440	498,084	0	27,192,524
	後期高齢者医療費	3,575,741	7,294	0	3,583,035
	中央卸売市場費	1,292,201	67,514	0	1,359,715
	新産業等用地整備事業費	341,821	268,081	0	609,902
	土地取得事業費	12,218	1,912	0	14,130
	東中野財産区	2,762	10,573	0	13,335
	東中野、東安庭、門財産区	678	△ 550	0	128
	計	57,562,130	1,310,580	0	58,872,710
総計		185,182,130	13,767,284	9,962,873	208,912,287

（単位　千円）

区分		決算額					翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
		歳入	予算執行率（%）	歳出	予算執行率（%）	歳入歳出差引残高		
一般会計		139,345,495	92.9	136,701,266	91.1	2,644,229	907,724	1,736,505
特別会計	公設浄化槽事業費	11,957	100.1	11,762	98.4	195	0	195
	農業集落排水事業費	503,563	100.0	502,158	99.8	1,405	0	1,405
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	105,271	188.1	23,446	41.9	81,825	0	81,825
	国民健康保険費	25,224,929	98.8	25,093,636	98.3	131,293	0	131,293
	介護保険費	27,248,152	100.2	27,118,172	99.7	129,980	0	129,980
	後期高齢者医療費	3,477,546	97.1	3,471,610	96.9	5,936	0	5,936
	中央卸売市場費	1,350,856	99.3	1,350,501	99.3	355	0	355
	新産業等用地整備事業費	609,898	100.0	609,898	100.0	0	0	0
	土地取得事業費	14,487	102.5	13,978	98.9	509	0	509
	東中野財産区	13,335	100.0	13,335	100.0	0	0	0
	東中野、東安庭、門財産区	127	99.2	127	99.2	0	0	0
	計	58,560,121	99.5	58,208,623	98.9	351,498	0	351,498
総計		197,905,616	94.7	194,909,889	93.3	2,995,727	907,724	2,088,003

令和4年度一般

(歳入)

区分 / 款別	当初予算額	構成比 (%)	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比 (%)
1 市税	43,478,473	34.1	△ 750,000	0	42,728,473	28.5
2 地方譲与税	1,009,786	0.8	218	0	1,010,004	0.7
3 利子割交付金	24,134	0.0	0	0	24,134	0.0
4 配当割交付金	79,541	0.1	0	0	79,541	0.1
5 株式等譲渡所得割交付金	68,292	0.1	0	0	68,292	0.0
6 法人事業税交付金	615,803	0.5	0	0	615,803	0.4
7 地方消費税交付金	7,206,535	5.6	400,000	0	7,606,535	5.0
8 ゴルフ場利用税交付金	22,644	0.0	0	0	22,644	0.0
9 特別地方消費税交付金	1	0.0	0	0	1	0.0
10 環境性能割交付金	42,103	0.0	0	0	42,103	0.0
11 地方特例交付金	149,363	0.1	141,219	0	290,582	0.2
12 地方交付税	15,332,898	12.0	758,253	0	16,091,151	10.7
13 交通安全対策特別交付金	55,460	0.0	0	0	55,460	0.0
14 分担金及び負担金	630,124	0.5	△ 15,467	0	614,657	0.4
15 使用料及び手数料	1,676,666	1.3	△ 68,217	0	1,608,449	1.1
16 国庫支出金	23,977,928	18.8	8,092,097	6,282,820	38,352,845	25.6
17 県支出金	11,285,001	8.9	△ 50,507	164,352	11,398,846	7.6
18 財産収入	683,907	0.5	178,304	0	862,211	0.6
19 寄附金	521,771	0.4	△ 195,335	0	326,436	0.2
20 繰入金	3,917,504	3.1	1,279,143	0	5,196,647	3.5
21 繰越金	1	0.0	1,540,397	961,951	2,502,349	1.7
22 諸収入	1,794,211	1.4	269,657	750	2,064,618	1.4
23 市債	15,047,854	11.8	876,942	2,553,000	18,477,796	12.3
歳入合計	127,620,000	100.0	12,456,704	9,962,873	150,039,577	100.0

会　計　決　算　状　況

（単位　千円）

調定額	構成比（%）	収入済額	構成比（%）	収入率（%）	不納欠損額	収入未済額	備考 収入済額中還付未済額
43,306,439	30.8	42,529,791	30.5	98.2	57,294	744,539	25,186
940,695	0.7	940,695	0.7	100.0	0	0	0
12,998	0.0	12,998	0.0	100.0	0	0	0
101,668	0.1	101,668	0.1	100.0	0	0	0
76,968	0.1	76,968	0.1	100.0	0	0	0
636,786	0.5	636,786	0.5	100.0	0	0	0
7,715,152	5.5	7,715,152	5.5	100.0	0	0	0
19,167	0.0	19,167	0.0	100.0	0	0	0
0	0.0	0	0.0	0.0	0	0	0
47,175	0.0	47,175	0.0	100.0	0	0	0
290,582	0.2	290,582	0.2	100.0	0	0	0
16,082,676	11.4	16,082,676	11.5	100.0	0	0	0
53,649	0.0	53,649	0.1	100.0	0	0	0
626,109	0.4	612,318	0.4	97.8	28	14,387	624
1,660,810	1.2	1,618,606	1.2	97.5	5,464	36,836	97
33,202,057	23.6	33,202,057	23.8	100.0	0	0	0
10,808,078	7.7	10,808,078	7.8	100.0	0	0	0
879,195	0.6	860,032	0.6	97.8	0	19,163	0
322,094	0.2	322,094	0.2	100.0	0	0	0
5,182,085	3.7	5,182,085	3.7	100.0	0	0	0
2,502,349	1.8	2,502,349	1.8	100.0	0	0	0
2,200,965	1.6	1,890,273	1.4	85.9	18,790	291,968	65
13,840,296	9.9	13,840,296	9.9	100.0	0	0	0
140,507,993	100.0	139,345,495	100.0	99.2	81,576	1,106,893	25,972

（歳　出）

1　目的別

（単位　千円）

区分 / 款別	予算現額							支出金額			翌年度繰越額	不用額	
	当初予算額	構成比（%）	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減額	計	構成比（%）	金額	構成比（%）	予算執行率（%）		金額	構成比（%）
1 議会費	640,297	0.5	△ 2,798	0	0	637,499	0.4	628,529	0.4	98.6	0	8,970	0.2
2 総務費	15,247,218	11.9	3,343,790	203,964	0	18,794,972	12.5	16,556,521	12.0	88.1	2,038,324	200,127	4.1
3 民生費	50,726,890	39.7	5,340,603	4,395,109	0	60,462,602	40.3	55,356,149	40.5	91.6	1,234,725	3,871,728	80.0
4 衛生費	10,901,487	8.5	1,611,473	0	0	12,512,960	8.3	12,122,420	8.9	96.9	125,349	265,191	5.5
5 労働費	208,639	0.2	26,291	0	0	234,930	0.2	233,400	0.2	99.3	0	1,530	0.0
6 農林費	2,620,832	2.1	18,231	52,559	0	2,691,622	1.8	2,647,769	1.9	98.4	9,939	33,914	0.7
7 商工費	1,495,951	1.2	1,098,952	0	0	2,594,903	1.7	2,555,537	1.9	98.5	0	39,366	0.8
8 土木費	17,081,084	13.4	664,420	4,605,340	0	22,350,844	14.9	18,190,595	13.3	81.4	3,932,065	228,184	4.7
9 消防費	4,477,060	3.5	△ 4,159	2,100	0	4,475,001	3.0	4,464,207	3.3	99.8	0	10,794	0.2
10 教育費	11,212,343	8.8	353,726	703,802	0	12,269,871	8.2	11,017,941	8.1	89.8	1,124,297	127,633	2.6
11 災害復旧費	1	0.0	106,801	0	0	106,802	0.1	70,691	0.1	66.2	36,006	105	0.0
12 公債費	12,958,198	10.2	△ 100,626	0	0	12,857,572	8.6	12,857,507	9.4	100.0	0	65	0.0
13 予備費	50,000	0.0	0	0	0	50,000	0.0	0	0.0	0.0	0	50,000	1.0
歳出合計	127,620,000	100.0	12,456,704	9,962,874	0	150,039,578	100.0	136,701,266	100.0	91.1	8,500,705	4,837,607	99.8

2　性質別

（単位　千円）

性質別＼年度	令和4年度		令和3年度		比較増減（△）	
	決算額	構成比（%）	決算額	構成比（%）	金額	率（%）
人件費	15,547,266	11.3	15,401,910	11.3	145,356	0.9
うち職員給	10,256,080	7.4	10,128,189	7.4	127,891	1.3
扶助費	38,601,963	29.4	40,249,567	29.4	△ 1,647,604	△ 4.1
公債費	12,857,491	9.4	12,921,509	9.4	△ 64,018	△ 0.5
小計	67,006,720	50.1	68,572,986	50.1	△ 1,566,266	△ 2.3
物件費	18,479,545	13.6	18,534,936	13.6	△ 55,391	△ 0.3
維持補修費	2,182,757	1.8	2,426,006	1.8	△ 243,249	△ 10.0
補助費等	15,165,282	10.9	14,852,871	10.9	312,411	2.1
積立金	2,411,474	2.9	3,915,853	2.9	△ 1,504,379	△ 38.4
投資及び出資金・貸付金	509,567	0.3	490,543	0.3	19,024	3.9
繰出金	10,100,803	7.3	9,919,719	7.3	181,084	1.8
投資的経費	20,845,118	13.1	17,943,594	13.1	2,901,524	16.2
うち人件費	554,141	0.4	565,596	0.4	△ 11,455	△ 2.0
内訳 普通建設事業費	20,774,427	13.1	17,916,741	13.1	2,857,686	15.9
内訳 補助事業費	9,048,153	6.6	8,964,235	6.6	83,918	0.9
内訳 単独事業費	11,726,274	6.5	8,952,506	6.5	2,773,768	31.0
内訳 災害復旧事業費	70,691	0.0	26,853	0.0	43,838	163.3
合計	136,701,266	100.0	136,656,508	100.0	44,758	0.0

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 議会事務局　　決算額　628,529,176円

1 総務事務　　600,277,525円

(1) 総務事務　　593,363,234円

ア 議会審議の状況

令和4年度の議会審議の状況は、定例会4回100日間、臨時会1回1日間の計101日間開会し、市長提出議案163件、議員提出議案4件の計167件を審議した。

区分			6月定例会	9月定例会	11月臨時会	12月定例会	3月定例会	計
会期日数			18	29	1	18	35	101
議案件数	市長提出		26	39	2	40	56	163
	議員提出		1	1		1	1	4
	議決の内容	可決	27 (1)	21 (1)	2	41 (1)	55 (1)	146 (4)
		否決						
		同意		4			2	6
		認定		15				15

※ 議決の内容の（ ）内は、議員提出件数

イ 常任委員会の活動状況

各常任委員会は、付託された議案及び請願の審査並びに所管事務の調査を行った。

(ア) 審査の状況

区分	開会回数	議案の審査結果			請願受理数	請願の審査結果					
		可決等	否決	計		採択	不採択	取下	継続審査	審議未了	計
総務常任委員会	5回	62		62	3	3					3
教育福祉常任委員会	5回	43		43	14	2	10		2		14
産業環境常任委員会	5回	25		25	1		1				1
建設常任委員会	5回	35		35	0						
計	20回	165		165	18	5	11		2		18

(イ) 調査活動の状況

・総務常任委員会（委員会等開会数3回）

空き家の適正管理、移住定住促進施策等について調査するため、群馬県前橋市、栃木県小山市及び宇都宮市を視察したほか、各所管事項について調査した。

・教育福祉常任委員会（委員会等開会数13回）

石川啄木をはじめとした先人教育、青森市ボランティアポイント制度等について調査するため、北海道函館市及び青森県青森市を視察した。また、民生児童委員の活動について民生児童委員連絡協議会及び盛岡市社会福祉協議会と意見交換会を行ったほか、加速する少子化における保育行政とその未来についてをテーマに盛岡市私立保育園園長会と意見交換会を行うなど、各所管事項について調査した。

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

・産業環境常任委員会（委員会等開会数２回）

中心市街地活性化事業、観光施策及び使用済み紙おむつの燃料化実証事業について調査するため、静岡県富士市、新潟県新潟市及び十日町市を視察したほか、各所管事項について調査した。

・建設常任委員会（委員会等開会数３回）

ウォーカブル推進都市事業、スマート端末を活用した道路維持及び社会資本の維持に係る包括的民間委託について調査するため、新潟県長岡市、埼玉県草加市及び東京都府中市を視察したほか、建設業を取り巻く経営環境等について盛岡市建設業協同組合と意見交換会を行うなど、各所管事項について調査した。

ウ　特別委員会の活動状況

(ア) 調査活動の状況

a　予算審査特別委員会

令和５年３月に設置された予算審査特別委員会は、付託された令和５年度の予算議案15件を審査し、いずれも可決すべきものとした。（審査日数４日）

b　令和３年９月に設置された４特別委員会は、それぞれ付託された調査項目について視察等調査を行った。

・中心市街地整備特別委員会（委員会等開会数３回）

熊本城復旧事業、府内城ＡＲ、市役所周辺の再整備事業について調査するため、熊本県熊本市、大分県大分市及び兵庫県西宮市を視察した。

・持続可能な地域づくり特別委員会（委員会等開会数７回）

同性パートナーシップ・ファミリーシップ制度、自殺対策の取り組み及び子どものこころの健康づくり事業等について調査するため、東京都足立区、大阪府堺市及び静岡県浜松市を視察した。また、「性的マイノリティのメンタルヘルス問題と自死予防」に関するＥＳＴＯの取り組みの現状・課題等について調査するため、参考人から意見等を聴取したほか、盛岡市自殺対策推進計画について担当課から説明を受けた。

・防災まちづくり特別委員会（委員会等開会数３回）

防災に女性の参加と目線を取り入れる検討会、防災分野におけるデジタル化及び令和元年台風19号対応の検証結果及びその後の対策について調査するため、愛知県豊橋市、東京都三鷹市及び群馬県太田市を視察した。

・新型コロナ等対策特別委員会（委員会等開会数３回）

新型コロナウイルス感染症に関する条例の制定、大規模イベント（阿波踊り）の開催手法等について調査するため高知県、徳島県及び徳島市を視察した。また、教育機会の確保について盛岡市立黒石野中学校長及び盛岡市立高等学校長から説明を受けた。

エ　議会運営委員会（委員会等開会数23回）

会期、議会運営に関する協議を行うとともに、高校生議会、新型コロナウイルス感染症対策等の協議を行った。また、請願１件について審査を行ったほか、千葉県柏市、神奈川県横須賀市及び埼玉県戸田市を視察し、オンライン委員会開催の取り組み、議員間討議及び請願審査について調査した。

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

オ　諸会議の状況

(ア) 全員協議会　　会議開会数　14回

(イ) 議会広報委員会　会議開会数　11回

(ウ) 幹事長会議　　会議開会数　18回

カ　他都市議会議員等の視察状況

(ア) 来盛した市の数　　34市

(イ) 来盛した議員の数（随行を含む）　　246人

キ　全国市議会議長会関係事業

地方自治の確立と都市の興隆発展を図ることを目的として組織されている全国市議会議長会の理事市として、各種事業に参加した。

(ア) 議長会　　出席会議　6回

(イ) 全国自治体病院経営都市議会協議会　　出席会議　2回

書面開催　3回

(ウ) その他　　出席会議　6回

書面開催　1回

ク　東北市議会議長会関係事業

全国市議会議長会の東北部会として組織されている本会の会員市として、都市の興隆発展を図った。また、会長市（4月21日まで）及び岩手県支部長市として本会業務の推進に努めた。

出席会議　13回

書面開催　5回

ケ　岩手県市議会議長会関係事業

東北市議会議長会の岩手県支部として組織されている本会の会員市として、各種事業に参加し、県内各市議会と相提携し、都市の興隆発展を図った。また、会長市として本会業務を推進した。

出席会議　11回

書面開催　3回

オンライン開催　1回

コ　盛岡広域8市町議会議長会関係事業

盛岡広域8市町議会の議長で組織する本会の会員市として、各市町議会と相提携し、広域圏の興隆発展を図った。また、会長市として本会業務を推進した。

出席会議　2回

(2)　議会会議録調製事務　　6,914,291円

本会議及び常任委員会等の会議内容を記録した会議録等を作成したほか、審議状況を広く市民に理解してもらうために、会議録検索システムを議会ホームページ上に公開した。

・会議録作成業務委託料　　4,485,250円

・会議録検索システム関係委託料　　2,103,908円

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

・その他の経費（ＯＡ機器賃貸借等） 325,133円

2 議会広報活動事業 7,723,637円

(1) 議会広報活動事業 7,723,637円

議会の審議内容を市民に周知し、市政への関心を深めてもらうため、市議会だより（点字版・音声版を含む）を発行した。また、本会議の生中継（録画配信を含む）の実施等により、開かれた議会への取り組みに努めた。

ア もりおか市議会だより

・発行回数 年４回（タブロイド判、４色刷、各８頁）

・発行部数 576,900部

・所要経費（印刷製本費2,584,512円 ＤＴＰ機器賃貸借 270,600円） 2,855,112円

イ 点字もりおか市議会だより

・発行回数 年４回（Ｂ５判、年間276頁）

・発行部数 180部（45部×４回）

・所要経費 242,561円

ウ 声のもりおか市議会だより

・発行回数 年４回（カセットテープ、デイジーＣＤ）

・発行部数 60本（15本×４回）

・所要経費 253,000円

エ インターネット等中継業務

・本会議回数 年５回（６・９・12・３月定例会、11月臨時会（１回））

・所要経費（長期継続契約） 4,356,000円

オ 盛岡市議会ホームページ

・盛岡市議会のホームページを公開し、積極的な情報の提供に努めた。

カ その他の経費（消耗品費） 16,964円

3 議会施設整備事業 3,883,440円

(1) 議会施設整備事業 3,883,440円

令和３年９月１日より、本会議場及び委員会室のマイク等録音・音響設備に係る賃貸借契約を長期継続契約で締結しているもの。

ア 長期継続契約盛岡市議会議場等録音・音響設備賃貸借契約 3,883,440円

4 政務活動費交付事務 15,527,854円

(1) 政務活動費交付事務 15,527,854円

盛岡市議会議員の市政に関する調査研究に資するため、必要な経費の一部として、議員個人に政務活動費を交付した。

款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費

主要な事務・事業の説明

項目	金額	摘要
当初予算額 A	22,800,000円	@50,000円×38人×12月
戻入額 B	7,272,146円	対象者27人
支出総額（交付額）A−B	15,527,854円	

＜参考＞ 支出内訳

支出科目	支出額	支出人数	支出額／支出総額
調査研究費	2,919,724円	18人	18.8%
研修費	635,386円	34人	4.1%
広報費	8,462,257円	24人	54.5%
広聴費	600円	1人	0.0%
資料作成費	27,500円	1人	0.2%
資料購入費	1,859,387円	19人	12.0%
事務所費	1,623,000円	7人	10.5%
合計（支出総額）	15,527,854円		

5 議会改革推進事業 1,116,720円

(1) 情報端末整備事業 1,116,720円

議会活動の能率性と利便性の向上を図り、併せて議員の調査・政策立案能力・発信力の強化を図ることを目的とし、議会改革の一環として、タブレット端末を活用した議会運営を行った。

ア 盛岡市議会文書共有システム運用保守業務委託 394,680円

イ 令和4年度盛岡市議会タブレット端末の賃貸借 722,040円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 総務課　　決算額　209,231,555円

1 総務事務　　198,847,565円

(1) 総務事務　　193,479,500円

(2) 北方領土返還要求事務　　15,000円

我が国固有の領土である北方領土の返還の実現を図るため、北方領土返還要求運動岩手県民会議に加入しているほか、横断幕を掲出した。

(3) 非核平和都市宣言事業　　43,000円

非核平和に対する市民の意識を高めるため、「原爆写真パネル展」を開催したほか、横断幕を掲出した。

(4) 情報公開事務　　5,310,065円

地方分権の推進に伴う自治体としての自己決定権や自己責任の拡大に対応した公正で透明な市政を一層推進するため、盛岡市情報公開条例及び盛岡市個人情報保護条例に基づき情報公開事務を行った。

ア 行政文書開示請求権に基づく請求件数　660件

イ 個人情報開示請求権に基づく請求件数　19件

ウ 不服申立ての状況　0件

エ 情報提供件数　1,670件　ア～エを合わせた写しの交付　46,814枚

2 市勢振興功労者等表彰事務　　903,990円

(1) 市勢振興功労者等表彰事務　　903,990円

多年にわたり市勢の振興発展に功績のあった者を、盛岡市表彰条例に基づき表彰し、その功績を顕彰した。

市勢振興功労者

氏名	主な役職等
藤原一夫	前盛岡市農業委員会会長
勝部民男	前盛岡市住宅対策審議会会長
髙橋真裕	前公益社団法人盛岡法人会会長

3 憲法記念事務　　28,000円

(1) 憲法記念事務　　28,000円

日本国憲法の施行を記念し、憲法に対する理解を深めるため、5月13日に岩手大学教育学部嘱託教授・地域防災研究センター客員教授の麥倉哲氏を講師に迎えて、講演会を開催した。

4 包括外部監査事業　　9,452,000円

(1) 包括外部監査事業　　9,452,000円

地方自治法第252条の36第1項の規定により、包括外部監査人　荒谷祐介　と令和4年度包括外部監査契約を締結し、盛岡市の農林業の振興に関する財務事務の執行について監査を実施した。

款	2 総 務 費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 情報企画課　705,430,121円

1 総務事務　66,651,308円

(1) 総務事務　66,651,308円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

2 住民記録システム運用等事務　137,081,929円

(1) 住民記録システム運用等事務　137,081,929円

住民記録システム及び住基ネットワークシステムの安定稼働を図るため運用保守等を行った。また、転出・転入手続のワンストップ化に係る住民記録システムの改修を行った。

3 情報化推進事業　493,711,444円

(1) ＬＡＮ網構築整備事業　153,557,366円

グループウェア、住民記録システム等で使用する庁内ネットワークの安定稼動を図るため、通信機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(2) グループウェア構築整備事業　275,404,626円

グループウェアシステムの安定稼働を図るため、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(3) 業務系システム支援事業　9,861,720円

税等の各課業務支援のため、各種データ作成、関係機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(4) 情報化推進事務　49,082円

情報化推進のため、情報収集等を行った。

(5) ＩＣＴ活用推進事業　30,009,390円

ＩＣＴの利活用による業務の効率化のためＡＩ－ＯＣＲ、ＲＰＡの運用を行った。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、Ｗｅｂ会議に係るライセンス調達や、テレワークに係るライセンス及び関連機器の調達を行った。

(6) 総合行政ネットワーク運営事業　5,343,360円

総合行政ネットワーク（ＬＧＷＡＮ）システムの安定稼働を図るため、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

(7) データ活用推進事業　19,485,900円

地理情報システム（統合型ＧＩＳ）の地図を更新するとともに、機器の賃貸借及び運用保守等を行った。

また、一般社団法人地方自治研究機構と共同でリモート窓口の実証実験を行った。

4 マイナンバー制度システム整備事業　7,985,440円

(1) マイナンバー制度システム整備事業　7,985,440円

庁内各業務システムと自治体中間サーバとの情報連携するための団体内統合宛名システムの運用保守及び自治体中間サーバ管理端末の機器賃貸借を行った。

また、地方公共団体情報システム機構に対し、自治体中間サーバの運用及び更新に係る交付金を支出した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 職員課　　決算額　2,282,028,430円

1 総務事務　　2,091,057,909円

(1) 総務事務　　2,091,057,909円

・職員の人事、給与厚生及び研修事業を円滑に進めるための事務を実施した。

・退職者（国費負担者、教育委員会、上下水道局及び市立病院を除く。）

令和4年度中の退職手当の支給人数及び退職手当額は次のとおりである。

区分	人員	退職手当額
定年	35人	743,790,845円
勧奨	9人	178,114,288円
任期満了	60人	11,974,066円
その他	26人	76,627,190円
計	130人	1,010,506,389円

2 人事給与事務　　155,772,902円

(1) 人事給与事務　　154,031,844円

・職員の人事給与事務に係る一般経費の支出を行った。

・職員表彰

ア 特別職

被表彰対象者なし。

イ 一般職

令和4年4月1日に勤続年数30年の職員48人に対し、永年勤続職員表彰を行った。

(2) 職員採用事務　　1,741,058円

・職員の採用試験

令和4年度に実施した一般事務職その他の採用試験及びその結果は次のとおりである。

区分	実施時期	受験者数	採用者数
一般事務職	令和4年6月 令和4年9月	264人	36人
一般事務職（福祉職）	令和4年6月	6人	3人
一般事務職(障がい者)	令和4年9月	6人	2人
一般事務職(社会人経験者)	令和4年6月	75人	5人
一般事務職(移住定住枠)	令和4年9月	60人	2人
一般事務職(就職氷河期)	令和4年9月	99人	1人
一般事務職(診療情報管理士)	令和4年5月	2人	1人
土木技術職	令和4年6月 令和4年9月 令和4年12月	18人	11人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

区分	実施時期	受験者数	採用者数
土木技術職(社会人経験者)	令和4年6月	4人	2人
	令和4年12月		
	令和5年1月		
建築技術職	令和4年6月	2人	1人
建築技術職(社会人経験者)	令和4年6月	7人	5人
	令和4年12月		
	令和5年1月		
建築技術職(移住定住枠)	令和4年9月	1人	0人
電気技術職	令和4年6月	3人	1人
電気技術職(社会人経験者)	令和4年6月	3人	1人
電気技術職(移住定住枠)	令和4年9月	2人	0人
化学技術職	令和4年6月	1人	1人
史跡調査職	令和4年9月	9人	1人
保健師	令和4年6月	8人	4人
薬剤師	令和4年12月	1人	1人
看護師	令和4年5月	19人	10人
	令和4年6月		
	令和4年9月		
	令和4年12月		
作業療法士	令和4年5月	4人	1人
	令和4年9月		
技能労務職（全般）	令和4年9月	46人	8人
技能労務職(調理員)(任期付)	令和4年9月	9人	6人
計		649人	103人

※前倒し採用 9 名含む

3 職員研修事務 9,790,526円

(1) 職員研修事務 5,846,053円

(2) 派遣研修事務 3,944,473円

職員の資質の向上を図るため、次の研修を実施した。

区分	研修名	件数	受講者数	対象等
一般研修	新採用職員研修	1	136人	新採用職員
	初級職員研修	1	97人	新採用職員
	中級職員研修	1	71人	採用2年目の職員
	中級職員ステップアップ研修（民間体験研修）	1	125人	採用3年目及び4年目の職員

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

区分	研修名	件数	受講者数	対象等
一般研修	キャリア開発研修	1	55人	概ね30歳の職員
	中堅職員研修	1	46人	概ね34歳の職員
	キャリアプランフォローアップ研修	1	38人	概ね40歳の職員
	新任監督者研修	1	33人	新たに係長級に昇任した職員
	新任係長研修	1	35人	新たに係長になった職員
	新任課長補佐研修	1	36人	新たに課長補佐になった職員
	新任課長研修	1	21人	新たに課長になった職員
	選択研修	5	164人	受講希望者、採用4年目の職員、キャリア開発研修及び中堅職員研修受講者
	計	16	857人	
派遣研修	自治大学校、東北自治研修所、国土交通大学校、市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所 ほか派遣研修	60	122人	担当課推薦及び公募等
特別研修	職員特別研修	6	294人	希望者等
	管理者等特別研修	3	383人	課長級及び課長補佐級の職員
	管理者特別研修	1	26人	部長級、次長級及び課長級の職員
	女性リーダー研修	1	10人	令和4年度に新任監督者研修を受講した30代及び40代の職員
	人事評価制度研修	2	107人	新たに評価者となった職員（新任所属長）、全評価者及び評価補助者
	技能労務職員研修（健康管理啓発講座）	1	18人	技能職員及び労務職員のうち所属長が指名する職員
	会計年度任用職員研修	2	360人	会計年度任用職員
	新採用職員OJT指導者研修	1	53人	各課等の職場研修推進者及び指導担当者
	庶務担当者研修	1	73人	各課等の庶務担当職員等
	交通安全講習会	1	73人	公用車の運転を行う職員等
	救命講習会	1	23人	希望者
	ライフプラン講座	1	56人	概ね55歳以上の現職会員（年度内到達者を含む）
	職員応対マナー研修	2	52人	接遇マイスター認定予定者、接遇マイスター
	計	23	1,528人	

4 職員福利厚生事務 25,407,093円

(1) 安全衛生管理事務 25,407,093円

職員安全衛生管理規程に基づき、安全衛生管理を推進するとともに、各課等の安全衛生主任を通じて趣旨の徹底を図り、職員の健康管理に努めた。

款	2 総 務 費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

種別		人員	時期
定期健康診断	循環器系健康診断	1,256人	令和4年7月19日～8月31日
特別健康診断	胃部検診	582人	令和4年4月7日～5月13日
	女性職員検診	458人	令和4年11月8日～12月16日
	保育士等整形外科検診	77人	令和4年7月1日～10月5日
	情報機器作業従事職員健康診断	1人	令和4年10月6日
その他	健康相談室	1,235人	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日

○ 管財課　　決算額　168,588,877円

1 総務事務　　168,469,889円

(1) 総務事務　　168,469,889円

管財課に係る庶務全般及び所管事務を円滑に行った。

2 東中野、東安庭、門財産区特別会計への繰出金　　118,988円

(1) 東中野、東安庭、門財産区特別会計への繰出金　　118,988円

東中野、東安庭、門財産区特別会計において、歳出額が歳入額を上回る金額について、一般会計から繰り出した。

○ 財政課　　決算額　72,109,470円

1 総務事務　　67,366,287円

(1) 総務事務　　67,366,287円

財政課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

2 共通事務　　4,743,183円

(1) 共通事務　　4,743,183円

旅費及び事務用備品の購入費等の共通事務に係る経費

○ 岩手県競馬組合経営改善対策事務局　　決算額　823,905円

1 総務事務　　823,905円

(1) 総務事務　　823,905円

岩手競馬経営改善推進資金貸付金利子の市債管理基金への積立及び岩手県競馬組合経営改善対策事務局に係る庶務一般経費

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・市債管理基金への積立金　130,889円

・人件費等の庶務一般経費　693,016円

○ 契約検査課　決算額 117,097,524円

1 総務事務　116,882,881円

(1) 総務事務　108,271,124円

ア 入札参加資格審査事務

(ア) 工事及び建設関連業務委託

有効期間を令和５年度とする資格について、追加提出年の審査事務を実施した。

◎令和４・５年度入札参加資格者数（追加分を含む総数）

・工事　867者

・建設関連業務委託　386者

(イ) 物品の買入れ等

有効期間を令和５年度とする資格について、追加提出年の審査事務を実施した。

◎令和４・５年度入札参加資格者数（追加分を含む総数）

・物品の買入れ等　1,505者

イ 契約事務

(ア) 工事請負契約（上下水道局建設工事を含む）

・契約件数及び金額

	当初契約	変更契約
件数	218件	328件
金額	16,794,038千円	増減額 831,796千円

・当初契約の方法及びその割合

	一般競争入札	指名競争入札	随意契約	計
件数	206件	3件	9件	218件
比率	94.50%	1.37%	4.13%	100.00%

(イ) 建設関連業務委託契約（上下水道局建設関連業務委託を含む）

	当初契約	変更契約
件数	69件	78件
金額	741,147千円	増減額 41,225千円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・当初契約の方法及びその割合

	一般競争入札	指名競争入札	随意契約	計
件数	63件	2件	4件	69件
比率	91.30%	2.90%	5.80%	100.00%

(ウ) 物品購入

・件 数 96件

・金 額 340,922千円

(エ) 売払い

・件 数 5件

・金 額 15,108千円

(オ) 印刷

・件 数 75件

・金 額 41,916千円

(カ) 建物清掃・警備業務委託

・件 数 59件

・金 額 313,643千円

(キ) 単価契約 150件

(内訳) ・物品購入 41件

・賃貸借 13件

・印刷 8件

・業務委託 71件

・売払い 17件

(2) 電子入札システム運用事業 3,955,160円

入札及び契約に係る透明性・公正性の確保並びに受発注者間の入札手続きの利便性の向上を図るため電子入札を実施した。

・システム運用委託料 3,476,000円

・システム賃借料 479,160円

(3) 競争入札参加資格審査事務 4,656,597円

盛岡広域8市町が実施している競争入札参加資格審査事務について、事務処理をシステム化（電子化）し、広域市町での事務の共同化・効率化を推進した。

・システム運用委託料 4,180,044円

・資格審査業務委託料 174,053円

・発注者支援データベースシステム使用料 302,500円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 工事検査事務 214,643円

(1) 工事検査事務 214,643円

ア 工事検査

工事が契約図書どおり実施されているか確認するため、工事検査を実施した。併せて、受注者の適切な選定と技術水準の向上のため、工事成績評定を実施した。

(ア) 工事請負契約（上下水道局建設工事を含む）

区 分	件 数	対 象
完成検査	206件	130万円以上の全ての工事
出来形検査	13件	130万円以上の必要な工事
中間検査	73件	130万円以上の必要な工事 (財政部長任意指定工事含む)
小規模工事検査	7件	130万円未満の工事から任意抽出
計	299件	

完成検査工事請負額 11,752,741,000 円

(イ) 工事成績評定件数（130万円以上の工事） 206件

イ 設計図書の審査

不適切な工事発注の再発を防止し、工事等の適正な履行を確保するため、工事及び建設関連業務委託に係る設計図書の審査を実施した。

区 分	件 数	対 象
工事	488件	130万円（災害500万円）以上の全ての工事
建設関連業務委託	116件	50万円（災害100万円）以上の全ての委託
計	604件	

○ 市民税課 決算額 1,194,257円

1 もりおか元気応援寄附金推進事業 1,194,257円

(1) もりおか元気応援寄附金推進事業 1,194,257円

ふるさと納税の寄附金管理及びワンストップ特例申請対応に係る経費

・郵便料（ワンストップ特例申請料金受取人払郵便料及び申請書転送料） 258,052円

・ワンストップ特例申請BPOサービス及び発送BPOサービスに係る手数料 814,935円

・オンラインワンストップ利用に係る手数料 62,920円

・その他の経費（消耗品費等） 58,350円

区 分	件 数
もりおか元気応援寄附金	10,294件
うち、ワンストップ特例申請	2,811件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 資産経営課　　決算額 58,514,559円

1 総務事務　　55,537,339円

(1) 総務事務　　55,537,339円

アセットマネジメント推進事務に係る人件費等

給料　　30,231,762円

職員手当等　　15,394,896円

共済費　　9,910,681円

2 アセットマネジメント推進事務　　2,977,220円

(1) アセットマネジメント推進事務　　2,977,220円

公共施設について、アセットマネジメントの考え方を取り入れた「公共施設保有最適化・長寿命化長期計画、同中期計画及び同実施計画」に基づき、施設管理費及び更新・改修の低減や平準化を推進するとともに、建築基準法に定めた定期点検を実施し建築物の適正な維持・保全の指導を行った。併せて、公共施設の男子トイレ、多目的トイレにサニタリーボックスを設置した。

また、もりおか PPP プラットフォームを開催した。

報償費　　19,800円

旅費　　152,200円

消耗品費　　2,578,779円

印刷製本費　　80,752円

自動車関係費（ガソリン代及び点検料等）　　47,144円

被服費　　12,210円

複写機使用料　　86,335円

○ 都南総合支所　　決算額 49,785,502円

1 総務事務　　49,278,094円

(1) 総務事務　　49,278,094円

人件費及び庶務的経費

2 公共施設最適化・長寿命化計画事業　　507,408円

(1) 飯岡出張所長寿命化修繕事業　　507,408円

飯岡出張所長寿命化修繕に係る実施設計業務委託　　507,408円

○ 市民協働推進課　　決算額 85,912,371円

1 総務事務　　85,912,371円

(1) 総務事務　　85,912,371円

一般管理事務に係る人件費等　　85,912,371円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 文化国際課　　決算額 86,442,034円

1 総務事務　　54,415,513円

(1) 総務事務　　54,415,513円

一般管理事務に係る人件費等　　54,200,768円

その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　　214,745円

2 国際交流事業　　23,382,022円

(1) 姉妹都市等国際交流事業　　23,382,022円

カナダ・ビクトリア市との姉妹都市交流事業をはじめ、その他諸外国との交流の促進を図るとともに、国際理解活動等国際化に対応した施策の推進を図った。

会計年度任用職員（国際交流推進員）人件費等　　8,475,261円

報償費（花蓮市訪問に係る土産品等）　　486,756円

旅費　　4,505,133円

花蓮市来盛バス手配等業務委託　　220,000円

食糧費　　197,442円

年会費（北東北・日本アメリカ協会等）　　25,000円

公益財団法人盛岡国際交流協会事業補助金　　4,683,621円

国際交流基金積立金　　4,597,000円

その他の経費（消耗品費、筆耕翻訳料等）　　191,809円

3 都市間交流事業　　8,644,499円

(1) 友好都市等交流事業　　8,644,499円

沖縄県うるま市との友好都市提携10周年を迎え、これまで培ってきた交流をさらに深め、今後益々の両市の発展を目指すため、記念事業を実施した。

報償費（うるま市来盛に係る謝金等）　　628,578円

旅費（うるま市訪問に係る旅費等）　　4,436,021円

消耗品費　　391,394円

食糧費　　336,505円

記念碑設置に係る委託料　　2,455,640円

その他経費（手数料、運搬料、複写機使用料、会場借上料）　　396,361円

○ くらしの安全課　　決算額 50,786,148円

1 総務事務　　50,786,148円

(1) 総務事務　　50,786,148円

人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 広聴広報課	決算額	81,901,213円
1 総務事務		81,901,213円
(1) 総務事務		74,836,026円
広聴広報課に係る人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
(2) 窓口案内事業		7,065,187円
窓口案内事務に係る人件費		
○ 秘書課	決算額	42,466,142円
1 秘書事務		42,466,142円
(1) 秘書事務		42,466,142円
市長及び副市長の秘書事務を行った。		
○ 企画調整課	決算額	154,554,499円
1 総務事務		154,554,499円
(1) 総務事務		154,554,499円
人件費及び事務を円滑に進めるための庶務的経費		
○ 玉山総合事務所総務課	決算額	89,929,548円
1 総務事務		89,929,548円
(1) 総務事務		89,929,548円
玉山総合事務所・玉山分庁舎における庶務一般事務経費		
○ 税務住民課	決算額	23,830,983円
1 総務事務		1,889,568円
(1) 総務事務		1,889,568円
玉山総合事務所内の収納窓口である岩手銀行への事務取扱手数料		
2 公共施設最適化・長寿命化計画事業		21,941,415円
(1) 巻堀出張所・好摩地区公民館建替事業		21,941,415円
好摩地区公民館及び巻堀出張所建設工事に係る工事監理業務委託		506,415円
好摩地区公民館及び巻堀出張所建設工事		21,228,090円
その他経費（消耗品費、機械器具購入費）		206,910円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費

主要な事務・事業の説明

○ 会計課　　決算額　87,854,594円

1 総務事務　　87,854,594円

(1) 総務事務　　87,854,594円

会計管理事務及び財産管理事務に係る人件費

○ 学校教育課　　決算額　92,604円

1 平和教育推進事業　　92,604円

(1) 平和教育推進事業　　92,604円

令和４年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、広島市への派遣事業は中止とした。

代替事業として広島市在住の識者を講師とし、市立中学校各校代表生徒１名を対象にオンラインでの講演会を実施した。学習した結果について、報告書を作成し、各校・施設に送付して平和推進の啓発を行った。

区分	項目	決算額（円）	内容
7 報償費	講師謝金	11,400	講師　NPO法人ANT-Hiroshima 謝金 (5,700円×２時間)
10 需用費	消耗品費	34,707	・平和教育書籍　25,300円 ・千羽鶴用折り紙　3,872円 ・両面マットほか　5,535円
11 役務費	運搬料	1,837	千羽鶴の送付
12 委託料	委託料	24,200	オンライン学習環境業務委託
13 使用料及び賃借料	会場借上料	20,460	オンライン講演会 マリオス会議室使用料

款	2 総 務 費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課　　決算額　20,181,868円

1 文書管理事務　　20,181,868円

(1) 文書管理事務　　13,166,739円

ア 過年度文書の集中管理を行うため、令和２年度以前の編集文書の引継ぎ、保存及び廃棄を次のように行った。

(ア) 引継文書　　9,435冊　　141箱

うち引継即廃棄分　　2,698冊　　8箱

(イ) 廃棄文書（廃棄年度到来分）　　4,885冊　　323箱

イ 文書管理を電子的に行い、効率化を推進することにより、事務事業全般の効率化・高度化と行政サービスの向上を図ることを目的として、平成20年４月１日から文書管理システムを運用している。

(2) 法規事務　　7,015,129円

条例、規則、訓令、告示等の審査及び各課等から受けた法律相談について指導を行うとともに、例規データベースを更新した。また、制定改廃された条例及び規則の公布を行うとともに、公告板の管理、令達文書の登録及び法令集等の管理を行った。

ア 例規審査

(ア) 例規審査（暦年）

	制 定	改 正	廃 止	計
条 例	9件	65件	5件	79件
規 則	8件	46件	5件	59件
訓 令	4件	17件	0件	21件
計	21件	128件	10件	159件

(イ) 諸規程審査委員会等開催回数

委員会　４回

幹事会　４回

イ 例規データベースの更新

更新回数及び件数　　11回　　351件

○ 広聴広報課　　決算額　79,906,493円

1 広聴事務　　785,903円

(1) 広聴事務　　785,903円

① 行政相談（市民の提案箱を除く）

市政に対する市民からの要望・苦情・意見を電話や手紙、面談等で受け付け、その解決や実現を図るとともに、市民の声を行政運営の改善に反映させた。

・受付件数　　28件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 市民の提案箱

市政に対する市民の意見・提案を直接把握し、市政運営の改善に反映させた。

・設置箇所（19カ所20個）、市公式ホームページ

本庁舎（本館・別館）、都南総合支所、玉山総合事務所、若園町分庁舎、支所（青山・簗川・太田・繋）、出張所（飯岡・乙部・巻堀・玉山・薮川）、保健所、公民館（中央・上田・河南・都南・西部）

・受付件数　　224件

③ 市民相談

日々の生活で発生する様々な問題について、電話や手紙、面談等で寄せられたものに対し、適切にアドバイスや関係機関等を紹介するなど、市民の要請に応じた。

・受付件数　　287件

④ 市民無料法律相談

市民生活における民事上の問題を抱える市民に対し、月2回開設。岩手弁護士会所属の弁護士が相談に応じた。

相談項目	相談件数
家庭関係	119件
不動産関係	40件
債務・債権関係	15件
その他	40件
計	214件

⑤ 窓口案内業務

本庁舎を訪れる市民の便宜を図るため、庁舎案内のほか各課や施設、他機関等の業務内容に関する問い合わせへの対応などにより、市民サービスの向上に努めた。

項目	件数
庁舎案内	34,365件
その他窓口庶務	12,063件
計	46,428件

⑥ 市政推進懇談会

令和4年度の市政運営方針、重点施策の説明とこれに対する意見交換を行った（市町内会連合会、玉山地域自治会連絡協議会との共催）。

令和4年4月21日開催（会場　盛岡劇場）。町内会等の長118名が参加した。

⑦ まちづくり懇談会

コミュニティ地区の地域住民と、地域課題やまちづくりの方向性等について懇談した。

令和4年度は13地区で開催の予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初から文書開催を予定していた地区も含めた8地区においては文書開催とした。

地区名	開催日	出席者数	懇談事項
青山	6月27日	43人	1件
仁王	7月15日	41人	1件
簗川	7月20日	18人	1件
西厨川	7月26日	31人	1件
上田	8月31日	26人	1件
土淵	文書開催	－	1件
北厨川	文書開催	－	1件
松園	文書開催	－	1件
渋民	文書開催	－	1件
巻堀姫神	文書開催	－	0件※
つなぎ	文書開催	－	1件
みたけ	文書開催	－	0件※
大慈寺	文書開催	－	0件※
合計（全13回）		159人	10件

※要望事項のみ

⑧ 団体要望

各種団体から提出された市政の要望等について説明し懇談した。

団体名	要望等
好摩東自治会ほか　全10団体	106件

⑨ パブリックコメント

実施状況の調査等により制度の推進を図る。

項目	提出人数	意見数
盛岡市気候変動対策実行計画～もりおかゼロカーボン2050～についてほか　全13件	40人	141件

⑩ パブリックインボルブメント

実施状況の調査等により制度の推進を図る。

項目	開催回数
盛岡南地区物流拠点整備に関する説明会ほか　全11件	25回

2　調査広聴事業　　決算額　674,769円

(1)　市民アンケート調査事業　　674,769円

市政に対する市民の声をアンケート方式により収集し、市政運営の基礎資料とした。

①　調査の内容

「市の情報発信」「中心市街地活性化」「健康づくり」「お墓」

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 文書広報費

主要な事務・事業の説明

② 調査の設計

・実施方法　アンケート方式による調査

・対象地域　盛岡市全域

・対象者　　満18歳以上の市民

・標本数　　3,000人

・抽出方法　住民票ファイルから等間隔無作為抽出

・調査方法　郵送による配布・回収（インターネット回答を併用）

・調査期間　令和4年9月15日～9月30日

③ 調査回収結果

・回収数　　1,366人

・回収率　　45.5%

3 市政広報活動事業	78,445,821円
(1) 市政広報活動事業	78,445,821円
① 広報紙「広報もりおか」の発行	67,422,561円
毎月1日と15日、8～16ページを年24回発行し全世帯に配布した。	
編集機器借上	1,201,200円
印刷費	18,269,668円
配達費	43,595,693円
制作支援業務委託	4,356,000円
② 市公式ホームページシステムの管理運営保守	6,986,320円
システム賃貸借（音声読み上げソフトを含む）	6,753,120円
総合トップページ等改修業務委託	233,200円
③ 市公式LINEアカウント機能構築・運用システム賃貸借	2,123,000円
④ 「声の広報もりおか」の発行	60,000円
視覚に障がいがある人向けの広報活動として、「広報もりおか」をＣＤに録音。	
⑤ ラジオによる広報	660,000円
ラヂオもりおかで毎週金曜日5分間放送（同日に再放送し、計10分間放送）	
⑥ その他の経費（消耗品費、負担金等）	1,193,940円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 財政管理費

主要な事務・事業の説明	
○ 財政課	決算額 35,462,464円
1 財政管理事務	35,462,464円
各課の事務処理の迅速化、正確性を向上させるため、予算要求から支出・決算といった財務関連業務を一元管理する財務会計システムの賃貸借などを行った。	
(1) 財政管理事務	9,210,954円
(2) 財務会計システム運用事業	19,757,111円
(3) 統一的な基準による地方公会計運用事業	6,494,399円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 会計管理費

主要な事務・事業の説明	
○ 会計課	決算額 15,218,511円
1 会計管理事務	15,218,511円
(1) 会計管理事務	15,218,511円
会計管理者の補助機関として、地方自治法の規定に基づき、現金・有価証券及び物品の出納保管や記録管理、支出負担行為に関する確認及び決算調製等の事務を行った。	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明	
○ 管財課	決算額 793,576,837円
1 財産管理事務	28,771,632円
(1) 財産管理事務	10,204,491円
公有財産の適切な維持管理に努めるとともに、効率的な運用に努めた。	
財産管理等に要する経費	10,204,491円
(2) 市有土地活用事務	5,349,830円
公有財産の処分の事務については、適切な処理に努めるとともに、効率的な運用に努めた。	
財産処分に要する経費	5,349,830円
(3) 財政調整基金積立金	13,217,311円
2 庁舎管理事務	331,271,824円
(1) 庁舎管理事務	331,271,824円
庁舎等の維持管理については、行政執行が円滑に推進できるよう執務環境の改善と事務処理の能率及び市民サービスの向上に配慮し、所要の措置を講じた。	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明

① 庁舎管理関係委託

清掃委託料	57,946,020円
警備・日直代行・構内整理委託料	53,687,040円
庁舎内設備保守等委託料	21,619,862円
電話機器移設等業務委託料	1,152,800円
事業系廃棄物運搬処分関係業務委託料	451,968円

② 営繕関係

施設修繕・物品修繕	5,099,724円
盛岡市委員会室換気設備更新修繕	1,628,000円

④ 本庁舎等構内電話設備機器賃借料	41,750,593円
⑤ 燃料費・光熱水費	61,187,960円
⑥ 電報電話料	14,364,917円

⑦ 土地借上料

市庁舎別館敷地・職員駐車場用地賃借料	26,604,100円
⑧ その他（建物総合損害共済分担金、駐車場使用料等）	45,778,840円

3 自動車管理事務 32,270,526円

(1) 自動車管理事務 32,270,526円

交通安全法令講習会等への参加及び運転前後点検を徹底し、安全運行に努めた。

① 稼働状況（管財課所管及び運転手派遣分）

- 輸送人員 20,665人
- 走行距離 155,188㎞
- 燃料消費量 20,167ℓ

② 任意保険加入状況（管財課支出分）

- 台数 559台
  （うち、小型除雪機 206台）
- 共済基金分担金 6,179,976円
  （うち、小型除雪機 862,830円）

4 市庁舎整備推進事務 401,262,855円

(1) 市庁舎整備推進事務 401,262,855円

市民会議に係る業務及び市庁舎整備基金の積立を行った。

○ 財政課 決算額 1,155,614,000円

1 財産管理事務 1,155,614,000円

(1) 財政調整基金積立金 1,060,606,000円

地方財政法第７条第１項の規定に基づき、基金への積立を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明

(2) 公共施設等整備基金積立金　95,008,000円

基金への積立を行った。

○ 林政課　決算額　19,981,015円

1 財産管理事務　19,981,015円

(1) 財産管理事務　19,981,015円

基金財産に属する市有林等の立木売払い等に係る収入の積立を行った。

ア 財政調整基金積立金　4,119,235円

土地貸付料等　121,635円

立木伐採補償収入　1,001,860円

市有林産物（素材）売払い収入　2,995,740円

イ 教育振興基金積立金　15,861,780円

市有林産物（立木）売払い収入　15,861,780円

○ 都南総合支所　決算額　52,924,743円

1 庁舎管理事務　52,868,879円

(1) 庁舎管理事務　52,868,879円

都南分庁舎の維持管理を行った。

① 庁舎環境整備関係委託料　20,807,787円

② 設備保守関係委託料　3,205,356円

③ 受付業務委託料　3,960,000円

④ 修繕関係　589,248円

・都南分庁舎非常用発電機オイル交換修繕　297,000円

・盛岡市都南分庁舎エアコン修繕　176,000円

・都南分庁舎倉庫事務所小便器修繕　99,319円

・その他修繕　16,929円

⑤ 燃料費・光熱水費　16,490,654円

・燃料費　1,651,504円

・光熱水費　14,839,150円

⑥ 電報電話料　2,577,361円

⑦ その他庁舎管理費（庁舎管理人報酬、消耗品費等）　5,238,473円

2 自動車管理事務　55,864円

(1) 自動車管理事務　55,864円

都南総合支所で所管している公用車１台の管理を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 財産管理費

主要な事務・事業の説明

○ 玉山総合事務所総務課　　決算額　57,812,776円

1 財産管理事務　　1,302,797円

(1) 財産管理事務　　1,302,797円

玉山総合事務所総務課で所管している財産の管理を行った。

2 庁舎管理事務　　48,138,208円

(1) 庁舎管理事務　　48,138,208円

玉山分庁舎の維持管理について、市民サービスの向上と職員の良好な執務環境に向けて所要の措置を行った。

① 庁舎管理関係費　　11,240,130円

② 設備保守関係費　　4,977,852円

③ 営繕関係　　1,049,917円

④ 警備関係委託料　　17,094,000円

⑤ その他庁舎管理費（光熱水費等）　　13,776,309円

3 自動車管理事務　　8,371,771円

(1) 自動車管理事務　　8,371,771円

① 玉山地域庁用バス運行業務委託　　7,380,208円

② 岩手県安全運転管理者部会連合会会費　　8,000円

③ その他の経費（修繕費・手数料等）　　983,563円

○ 会計課　　決算額　16,716,747円

1 財産管理事務　　16,716,747円

(1) 財産管理事務　　16,716,747円

基金に属する現金等を管理し、運用益の積立てを行った。

○ 新産業拠点形成推進事務局　　決算額　558,661,541円

1 財産管理事務　　558,661,541円

(1) 市債管理基金積立金　　558,661,541円

新産業等用地整備事業費特別会計における道明地区新産業等用地財産収入について、同特別会計における市債償還の財源とするため、市債管理基金への積立てを行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

○ 企画調整課　　決算額 10,105,940円

1 企画調整事務　　3,903,044円

(1) 企画調整事務　　2,196,923円

庁議等を執り進めたほか、市長公室内における事務の連絡調整等を行った。

(2) 総合計画推進事務　　1,421,001円

総合計画の進行管理を行ったほか、令和５年度から令和６年度までの実施計画の策定、総合計画審議会、行政評価等を実施した。

(3) 南部首長会議事務　　90,420円

５市５町で構成する令和・南部藩の事業の一つである「南部氏領内視察事業」が山梨県南部町及び身延町で開催され、各首長による地域づくり成果報告及び南部氏史跡視察が行われた。

(4) 簗川ダム周辺施設維持管理事業　　194,700円

簗川流域の自然環境を保全し、ダム建設による大規模な土地の改変の影響を最小限に留めるため、自生アヤメを中心にした公園施設の維持管理を行った。

2 地方分権推進事務　　5,608,316円

(1) 地方分権推進事務　　4,469,560円

岩手県市長会、東北市長会、全国市長会を通じて、国等へ要望活動等を行った。中核市市長会においては、国等への要望活動及びプロジェクト会議による個別課題の検討を行ったほか、情報交換等を行った。

(2) 大学等との連携によるシンクタンク事業　　1,138,756円

市が岩手県立大学に共同設置した盛岡市まちづくり研究所において、市の現状及び課題の分析を行った。

3 国土利用計画策定事務　　464,000円

(1) 土地取引規制事務　　464,000円

国土利用計画法に基づく土地売買等の届出に係る事務を行った。

4 地域連携交流事業　　84,800円

(1) 地域連携交流事業　　84,800円

秋田・岩手地域連携軸推進協議会及び地域づくりネットワークもりおかに参画し、各会議を通じての自治体間の意見交換や構成市町との連携・交流を図った。

5 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業　　45,780円

(1) 地域おこし協力隊活用事業　　45,780円

地域おこし協力隊員を募集するため、東京都で開催された「ＪＯＩＮ移住・交流＆地域おこしフェア」において、本市の事業説明を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

○ 都市戦略室　　決算額 262,073,222円

1 広域行政推進事務　　189,779円

(1) 連携中枢都市推進事業　　189,779円

平成３年３月に策定した第２期みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンの進行管理を行い、盛岡広域圏における生活の質の向上や経済の維持発展を図った。

① 盛岡広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会の運営　　96,000円

第２期みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョンの進捗に対する意見を聴取するため、外部有識者による会議を開催した。

② その他の経費（日額旅費、消耗品費、複写機使用料）　　93,779円

2 盛岡ブランド確立事業　　11,451,130円

(1) 盛岡ブランド確立事業　　11,451,130円

令和２年３月に策定した盛岡市シティプロモーション指針及び推進計画に基づき、地方創生推進交付金を活用し、効果的・戦略的な情報発信を行うことにより、良好な都市のイメージを形成する一連の取組「シティプロモーション」を推進するための事業を行った。

① マーケティング手法を取り入れた戦略的な情報発信　　10,224,500円

マーケティング手法を取り入れた戦略的な情報発信を推進するため、庁内研修のほか、個別事業に対する情報分析支援、市民主体による情報発信のためのセミナー開催などを行った。

② 盛岡ブランド市民推進委員会負担金　　1,000,000円

市民協働によるブランド推進を図るため、市民企画事業への助成やホームページでの情報発信を行っている盛岡ブランド市民推進委員会に対し、負担金を支出した。

③ 盛岡ブランド推進会議の運営　　107,780円

盛岡ブランドを推進するため、外部有識者による戦略会議を開催した。

④ その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　　118,850円

3 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業　　25,796,394円

(1) 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業　　294,762円

令和２年３月に策定した第２期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定を行った。

① 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議の運営　　213,780円

第２期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組等に対する意見を聴取するため、外部有識者による会議を開催した。

② その他の経費（消耗品費、複写機使用料）　　80,982円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

⑵ 地域おこし協力隊活用事業 9,534,033円

都市地域から生活の拠点を移した者を「地域おこし協力隊」として委嘱し、「関係人口の創出・拡大」をテーマに、関係人口の協力を得ながら地域課題を解決するプログラムの企画や、地元の高校生・学生等と地域とを結ぶ仕組みとして探究活動などの支援を行った。

① 地域おこし協力隊任用に係る委託料 9,534,033円

関係人口の創出を目的とした協力隊2名を委託型により任用した。

⑶ 地域活性化起業人活用事業 3,787,699円

幅広く地域活性化の課題に対応して地域を起こす企業人材の派遣に係る総務省の制度を活用し、デジタル技術に関する知識を持つ人材を民間企業から派遣を受けることで、本市における地方創生についてデジタル化の観点から推進を行った。

① 地域活性化起業人派遣企業への負担金 3,728,000円

外部人材の活用を目的とし、地域活性化起業人を1名任用した。

② その他経費等（消耗品費） 59,699円

⑷ デジタル化による未来社会創生事業 12,179,900円

デジタル技術を活用し、人口減少等の課題解決や、魅力的なまちづくりを推進するため、「盛岡市デジタル化によるまちづくり推進戦略」を策定した。

① 盛岡市デジタル化によるまちづくり推進戦略の策定 10,618,900円

② その他の経費（積立金） 1,561,000円

4 移住・定住・交流人口対策事業 74,721,984円

⑴ 移住・定住・交流人口対策事業 74,721,984円

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）を活用し、その地域に居住していないものの、地域や地域の方々と継続的に関わる人を指す関係人口の増加を機軸とし、東京圏における若年層等を対象とした情報発信やコミュニティ形成の促進に係る取組等を通して、「盛岡」をキーワードに関係する人の量的な増加を図るとともに、コミュニティに関わるキーパーソンの育成により能動的に行動を起こす人など、関係人口の質的な増加を図りながら、移住・定住を促進する取組を行った。

① 移住・定住促進プロモーション、ホームページの管理運営等 8,299,940円

関係人口の増加を機軸とした移住・定住促進を進めるため、ＰＲ冊子やプロモーションツールの作成のほか、特設ホームページの開設やＳＮＳを活用したプロモーション等を行った。

② 東京圏における盛岡コミュニティ形成支援や、移住相談支援等の実施 23,969,140円

東京圏等で盛岡に関連するコミュニティの形成を促進するための活動に対する支援を行った。また、盛岡を訪れることが難しい東京圏在住の若年層等を対象とし、市内の新しい出来事の情報や本市の取組の紹介などを情報発信したほか、移住・定住促進イベントに出展することなどにより移住等に関する相談・支援を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

③ 盛岡市移住支援金の支給 18,641,000円

東京圏から就業又は起業のために市の区域内に移住した者に対して移住支援金を支給することにより、移住に伴う一時的な経済的負担の軽減を図り、市内への移住及び定住を推進することを目的に支給した。

④ 移住希望者等の受入環境の整備等 13,449,700円

移住や暮らしの相談、関係人口等に向けた情報発信や交流の拠点として「盛岡という星でBASE STATION」を設置した。

また、移住希望者へのまち歩き案内や、盛岡広域7市町の仕事や暮らしを体験するためのコンテンツ整理を行ったほか、関係人口と地域の企業や団体をマッチングし、専門的なアドバイスを受けながら地域課題を解決するための勉強会や意見交換を行った。

⑤ 移住コーディネーターの配置に係る人件費等 9,141,263円

⑥ その他の経費（需用費、役務費、使用料及び賃借料等） 1,220,941円

5 もりおか元気応援寄附金推進事業 149,913,935円

(1) もりおか元気応援寄附金推進事業 149,913,935円

ふるさと納税制度を活用し多くの寄附を受けるため、本市の特産品を返礼品として開発及びポータルサイトの整備を実施した。

① ポータルサイトの整備 18,848,170円

② ポータルサイト等の運営管理業務 128,655,365円

③ その他の経費（会計年度任用職員の人件費、使用料及び賃借料） 2,410,400円

○ 国際リニアコライダー推進事務局 決算額 1,182,880円

1 企画調整事務 1,182,880円

(1) 国際リニアコライダー誘致推進事業 1,182,880円

国際リニアコライダーの誘致実現に向け、市民の機運醸成及び理解の促進を図ったほか、関係団体と連携し、国際リニアコライダーの誘致推進に努めた。

① 東北ＩＬＣ推進協議会等に係る負担金 1,040,000円

東北ＩＬＣ推進協議会、東北ＩＬＣ事業推進センター及び岩手県国際リニアコライダー推進協議会に参画したほか、関係団体との連携を図った。

② その他の経費（会議旅費、消耗品費） 142,880円

○ 東京事務所 決算額 65,256,385円

1 東京事務所運営事務 65,256,385円

(1) 観光宣伝、物産の紹介

市等が実施する観光物産に関する催事等への支援を行うとともに、各市東京事務所と連携を図りながら、観光の宣伝や物産の紹介を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

【催事実績】

日時	催事等名（会場）
令和４年４月	北東北春めぐり展（千代田区 市政会館）
6月	中核市東京事務所2022ご当地自慢フェア（千代田区 霞が関コモンゲート）
7月	北東北夏まつり展（千代田区 市政会館）
〃	盛岡デー・イン東京（板橋区 イオンスタイル板橋店）
〃	啄木学級文の京講座（文京区 文京区民センター）
10月	なかの東北応援まつり（中野区 中野サンプラザ広場ほか）
11月	盛岡りんごフェア in 東京（中央区 いわて銀河プラザ）
令和５年１月	文京博覧会（文京区 文京シビックセンター）
2月	北東北フェス（三鷹市 JR三鷹駅、小金井市 JR武蔵小金井駅、国分寺市 JR国分寺駅）
〃	みちのく盛岡の名品と観光展（熊谷市 八木橋百貨店）
令和５年３月	北東北春めぐり展（千代田区 市政会館）

⑵ 関係人口の取組、移住定住の促進支援

ふるさと回帰支援センター等の関係団体への移住定住に関する情報提供及び意見交換を行うなど、関係人口の増加や移住定住の促進に向けた取組への支援を行った。

⑶ 企業誘致、雇用情報に関する情報収集と連絡調整

商工労働部及び関係団体と連携しながら、誘致企業に関する情報収集及び連絡調整を行うなど、企業誘致に向けた取組への支援を行った。

⑷ 市政に関する情報収集及び提供、国その他関係機関との連絡調整

中央省庁に関する各種会議、研修会及び情報交換会への出席等により、市政に関する情報収集及び情報提供を行うとともに、国その他の関係機関への要望に係る連絡調整を行った。

⑸ 東京盛岡ふるさと会の支援

郷土愛を高揚し、会員相互の親睦と啓発を図るとともに、盛岡市の発展に寄与するために設立された「東京盛岡ふるさと会」（平成８年設立・令和５年３月現在会員数 1,284名）の活動への支援を行った。

⑹ みちのく盛岡ふるさと大使制度の運営

首都圏における盛岡市に関する情報発信と、盛岡市の発展に資する情報提供及び助言を得るために設置された「みちのく盛岡ふるさと大使制度」（平成８年設置、令和５年３月現在大使数 16名）の運営を行った。

○ 市史編さん室　　決算額 26,511,497円

1 市史編さん事業　　26,511,497円

⑴ 市史編さん事業　　26,511,497円

昭和中期以降の時代を対象にした市史編さんの取組に対して意見を聴くため、盛岡市史編さん委員会及び編さん専門委員会について、会議を開催した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

また、市史編さんを効率的に推進するため、編さん専門委員会に編集部会（８部会[注1]）を設置し、資料の調査や会議を開催した。

注１　編集部会の分野

① 行財政	② 都市計画・環境・防災	③ 産業	④ 保健福祉
⑤ 教育	⑥ 文化・スポーツ	⑦ 市民活動	⑧ 写真集

会計年度任用職員（学芸調査員）に係る人件費等　7,607,994円

委託料　14,399,999円

・盛岡市史編集及び印刷製本等業務委託

委員謝金等　3,710,400円

内訳	対象人数	開催回数等	支出金額
市史編さん委員会会議出席謝金	９人	２回	144,000円
市史編さん専門委員会会議出席謝金	８人	２回	144,000円
編集部会会議出席謝金	延べ36人	43回	1,641,600円
会議出席旅費	２人	18回	262,600円
編集部会調査謝金	27人	－	1,344,000円
編集部会調査旅費	21人	－	174,200円
合　計	－	－	3,710,400円

収集資料整理用PC端末賃貸借等機械器具借上料　583,968円

・収集資料整理用PC端末賃貸借（３台）

・市史編さん資料の電子データ化に係るＬＡＮ接続ハードディスクドライブ賃貸借

・岩手日報電子縮刷版ハードディスクドライブ賃貸借

その他の経費（消耗品費、郵便料、複写機使用料）　209,136円

○　盛岡城復元調査推進室　決算額　5,479,670円

1　企画調整事務　5,479,670円

(1)　史跡盛岡城跡歴史的建造物復元整備資料調査事業　5,479,670円

史跡の活用を通じて多くの人々に価値を伝えることにより、史跡に対する理解を深め、次世代に確実に継承するため、文化庁との協議を実施し、盛岡城跡歴史的建造物の復元に向けた懸賞金制度の創設、史資料等調査の継続及び本丸二階櫓等の復元基本図作成等業務委託を行った。

○　玉山総合事務所総務課　決算額　1,441,109円

1　企画調整事務　25,394円

(1)　企画調整事務　25,394円

・その他の経費（消耗品費等）　25,394円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 企画費

主要な事務・事業の説明

2　玉山地域振興会議事務　1,415,715円

(1)　玉山地域振興会議事務　1,415,715円

市からの諮問等に対し意見を述べるなど、地域住民の意見を市政に反映させるため地域振興会議を6回開催するとともに、地域振興会議の内容を住民に周知するため、地域振興会議だよりを発行した。

・地域振興会議委員報酬　811,843円

・地域振興会議だより印刷　553,200円

・その他の経費（旅費）　50,672円

○　道の駅整備推進室　決算額　79,395,908円

1　企画調整事務　79,395,908円

(1)　道の駅設置事業　79,395,908円

平成31年3月に策定した「盛岡市道の駅基本計画」に基づき、道の駅建設工事（造成、建築主体、機械設備及び電気設備）を契約し、整備を開始した。

運営候補者等と一体となって開業準備を行うとともに、地元高校生等と多様な事業者の参画による特産品開発「モリのタネプロジェクト」の3期目を実施した。

ア　道の駅整備工事　39,505,000円

道の駅の整備工事を実施した。

イ　工事等関連業務委託　35,253,000円

工事に関する業務委託を実施した。

・立木伐採業務委託　4,356,000円

・工事監理業務委託　610,000円

・実施設計業務委託（繰越明許）　30,287,000円

ウ　工事に係る補償　482,830円

工事に係る補償を行った。

・電気通信線路設備移設補償　353,000円

・残土処分に係る休耕補償　129,830円

エ　開業準備等業務委託　3,997,400円

道の駅の開業準備等に係る業務委託を実施した。

・道の駅プロデュース業務委託　3,997,400円

オ　その他の経費（委員報償、複写機使用料等）　157,678円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 支所費

主要な事務・事業の説明

○ 市民登録課　　決算額 120,243,231円

1 総務事務　　96,594,370円

(1) 総務事務　　96,594,370円

支所における戸籍、住民基本台帳、印鑑登録等の各種の窓口事務について、オンラインシステムの充実や本庁と支所間の緊密な連携体制により、地域住民への行政サービスの提供に努めた。

【各種届出受理件数、各種証明書の交付件数及び手数料調定】

各種届出書の受理件数及び各種証明書等の交付件数は、2款3項1目戸籍住民基本台帳費欄に一括掲載した。

2 公共施設最適化・長寿命化計画事業　　23,648,861円

(1) 太田地区活動センター外2施設複合化・大規模改修事業　　23,648,861円

盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化実施計画に基づき、太田支所（太田地区活動センター・太田老人福祉センターとの複合施設）の大規模改修工事を実施した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

○ 市民協働推進課　　決算額 899,942,487円

1 地区行政事務　　180,233,473円

(1) 地区行政事務　　80,586,633円

① ボランティア保険助成事業費補助金　　595,200円

ボランティア活動保険の加入助成により地域ボランティア活動を促進した。

② 盛岡市町内会・自治会協働推進奨励金（376団体）　　79,515,433円

町内会・自治会の事務負担を軽減するため、使途の自由度が高い協働推進奨励金制度を実施した。

③ 盛岡市公示板の移設及び修繕等　　407,000円

④ 消耗品費　　69,000円

(2) 公衆街路灯関連事業　　96,046,840円

① 盛岡市認定公衆街路灯電気料給付金（379団体）　　52,485,701円

市が認定した公衆街路灯について、電気料給付金を給付した。

② 盛岡市町内会等公衆街路灯電気料補助金（6団体）　　589,139円

町内会等が公衆街路灯の電気料を負担する場合に要する経費に対し、補助金を交付した。

③ 盛岡市街灯設置費等補助金（52団体）　　3,827,400円

町内会等が行う街灯設置等の経費の一部を助成するため、補助金を交付した。

④ 盛岡市ＬＥＤ公衆街路灯照明器具等賃貸借料　　39,144,600円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

(3) 盛岡市町内会連合会補助事業　3,600,000円

地域相互の連携による町内会活動を促進するため、町内会連合会の事業に対し補助金を交付した。

2 せきれい関係事業　503,477円

(1) せきれい関係事業　503,477円

あたたかくふれあいのある地域づくりのため、市が町内会や各種団体が自主的に行う研修を目的とした活動を共催し、地域活動バス「せきれい」を運行した。

・利用実績　19回　333人

3 コミュニティ推進事業　15,603,818円

(1) コミュニティ推進事業　15,603,818円

① 市民協働推進員報酬（12か月分）　2,128,896円

② 市民協働推進員社会保険料（12か月分）　343,722円

③ 市民協働推進員通勤手当（12か月分）　55,200円

④ 市民協働推進センター事業業務委託料　2,571,000円

⑤ コミュニティ活動費補助金　1,688,000円

各コミュニティ地区組織の自主的な活動を促進するため、補助金を交付した。

⑥ 一般コミュニティ助成事業助成金　8,800,000円

（一財）自治総合センターが実施する一般コミュニティ助成事業の採択団体に対し、助成金を交付した。

⑦ 消耗品費　17,000円

4 コミュニティ施設管理運営事業　194,464,815円

(1) コミュニティ施設管理運営事業　194,464,815円

① 地区活動センター指定管理料（14施設）　156,487,557円

施設名	指定管理料
青山地区活動センター	24,465,692円
仙北地区活動センター	18,552,094円
厨川地区活動センター	6,686,566円
松園地区活動センター	11,212,254円
加賀野地区活動センター	7,072,029円
中野地区活動センター	10,037,321円
みたけ地区活動センター	10,448,084円
太田地区活動センター	12,112,212円
土淵地区活動センター	9,635,032円
つなぎ地区活動センター	10,067,636円
緑が丘地区活動センター	9,949,782円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

施設名	指定管理料
山岸地区活動センター	10,323,381円
本宮地区活動センター	6,460,589円
仁王地区活動センター	9,464,885円

② 地域交流活性化センター指定管理料（2施設） 21,154,894円

施設名	指定管理料
湯沢地域交流活性化センター	9,796,484円
永井地域交流活性化センター	11,358,410円

③ 指定管理者選定に係る外部審査委員謝金（仁王、永井） 57,600円

④ 地区活動センター等施設修繕料 4,711,344円

件名	契約額
地区活動センター等エアコン設置・電源修繕	1,364,000円
みたけ地区活動センターフェンス修繕	715,000円
緑が丘地区活動センターバスケットゴール修繕	660,000円
厨川・土淵地区活動センター照明交換修繕	372,900円
仙北地区活動センター空調機圧縮機交換修繕	440,000円
緑が丘地区活動センター屋根修繕	58,300円
緑が丘地区活動センター太陽光発電用モニター映像変換器交換修繕	77,000円
緑が丘地区活動センター屋根修繕（その2）	148,500円
仁王地区活動センター非常用照明バッテリー交換修繕	71,500円
つなぎ地区活動センター体育館煙感知器取付修繕	22,000円
地区活動センター消防設備修繕	323,400円
仁王地区活動センタードレンヒーター修繕	33,000円
山岸地区活動センター給湯器交換修繕	172,744円
地区活動センター畳修繕（つなぎ、山岸、青山、仙北）	253,000円

⑤ 山岸地区活動センター用地賃借料 4,348,242円

⑥ 仙北地区活動センターエレベーター設備保守点検業務委託 686,400円

⑦ 青山地区活動センター自動ドア設備保守点検業務委託 66,000円

⑧ 地区活動センターに係る備品購入費（エアコンの購入） 2,265,120円

⑨ 地区活動センターに係る備品購入費（複写機の購入） 176,000円

⑩ 地区活動センターに係る備品購入費（卓球台の購入） 475,200円

⑪ 地区活動センターに係る備品購入費（FFストーブの購入） 291,500円

⑫ 地区活動センターに係る物品修繕料（ストーブ分解整備） 171,380円

⑬ 地区活動センターに係る物品修繕料（消火器詰替修繕） 17,600円

⑭ 地区活動センターに係る消耗品費（ストーブ分解整備） 140,899円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

⑮ 地区活動センター等に係るＬＥＤ照明器具リース料	1,014,552円
⑯ 地区活動センター等自動体外式除細動器（ＡＥＤ）等リース料	535,920円
⑰ 指定管理者エネルギー価格高騰対策支援金（地区活動センター等）	1,843,941円
⑱ その他（消耗品費、手数料）	20,666円
5 市民運動総括事業	1,350,000円
⑴ 市民運動総括事業	1,350,000円
① “世界につながるまち盛岡”市民会議事業補助金	1,333,000円

心のかよい合う住みよいまちづくりを促進し、市民運動を育成するため、“世界につながるまち盛岡”市民会議が実施する事業について、補助金を交付した。

② 消耗品費	17,000円
6 通信対策事業	110,000円
⑴ 通信対策事業	110,000円

日戸地区移動通信用鉄塔施設敷地内の草刈業務委託を実施した。

7 市民協働推進事業	9,727,083円
⑴ 市民協働推進事業	8,882,280円
① 市民協働推進事業選考委員報酬	19,200円
② 市民協働推進事業補助金（15件）	4,266,080円

ＮＰＯ等の市民活動団体等からの企画提案により実施する公益的な事業を支援し、市民協働によるまちづくりを推進するため、補助金を交付した。

③ もりおか元気応援寄附金（ふるさと納税）に係る積立金	4,597,000円
⑵ ＮＰＯ法人設立認証等事務	844,803円
① 会計年度任用職員報酬（５か月分）	606,597円
② 会計年度任用職員社会保険料（５か月分）	116,262円
③ 会計年度任用職員通勤手当（５か月分）	58,944円
④ その他の経費（消耗品費、複写機使用料）	63,000円
8 自治公民館整備事業	15,697,000円
⑴ 自治公民館整備事業	15,697,000円
① 自治公民館整備事業補助金	15,601,000円

自治公民館の施設整備及び備品購入に要する経費に対し、補助金を交付した。

自治公民館整備事業補助金（新築　１団体）	7,000,000円
自治公民館整備事業補助金（修繕　11団体）	6,772,000円
自治公民館整備事業補助金（備品購入　12団体）	1,829,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明

② 空き家等利用自治公民館賃借料補助金（２団体） 96,000円

空き家を賃借し、自治公民館として活用している町内会に対し、補助金を交付した。

9 地域協働推進事業 10,932,415円

(1) 地域協働推進事業 10,932,415円

① コミュニティリーダー研修会に係る講師謝金 11,400円

② 地域活動担い手養成講座講師謝金 15,200円

③ 広報もりおか印刷製本費 161,392円

④ コミュニティリーダー研修会業務委託料 120,000円

⑤ 盛岡市地域づくり事業補助金 10,385,112円

⑥ その他の経費（消耗品費、複写機使用料等） 239,311円

10 公共施設最適化・長寿命化計画事業 471,320,406円

(1) 加賀野地区活動センター外２施設複合化・大規模改修事業 162,934,000円

① 需用費 2,024,000円

② 工事請負費（建築主体工事等） 160,910,000円

(2) 太田地区活動センター外２施設複合化・大規模改修事業 299,516,006円

① 需用費 1,300,530円

② 委託料（工事監理、備品運搬等） 9,421,179円

③ 使用料及び賃借料 924,000円

④ 工事請負費（建築主体工事等） 286,702,757円

⑤ 備品購入費 1,167,540円

(3) みたけ地区活動センター大規模改修事業 8,870,400円

① 委託料（実施設計） 8,870,400円

○ 都南総合支所 決算額 2,500,000円

1 コミュニティ推進事業 2,500,000円

(1) 盛岡市・都南村合併30周年記念事業 2,500,000円

盛岡市・都南村合併30周年記念事業負担金 2,500,000円

○ 玉山総合事務所総務課 決算額 14,917,107円

1 コミュニティ推進事業 150,000円

(1) コミュニティ推進事業 150,000円

玉山地域自治会連絡協議会の活動を支援した。

・玉山地域自治会連絡協議会事業補助金

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 地区行政費

主要な事務・事業の説明	
2 コミュニティ施設管理運営事業	14,767,107円
(1) コミュニティ施設管理運営事業	14,767,107円
玉山地域内のコミュニティセンター20施設について、指定管理者制度により管理運営を行った。	
① コミュニティセンター（20施設）指定管理料等	6,875,339円
② 施設修繕料	3,613,500円
③ 備品購入費	3,978,700円
④ 補助金	299,568円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 公平委員会費

主要な事務・事業の説明	
○ 公平委員会事務局	決算額 13,154,383円
1 公平事務	13,154,383円
(1) 公平事務	13,154,383円
職員の利益保護と公正な人事権の行使を保障する準司法的な行政機関として、公平かつ適正な運営を図った。	
① 管理職員等の範囲の指定	
盛岡市長から行政組織の再編整備等に伴う管理職員等の指定の変更について依頼があり、管理職員等の範囲を定める規則の一部改正を行った。	
② 職員団体の登録	
盛岡市職員労働組合及び盛岡市立高等学校教職員組合から役員改選による職員団体登録記載事項の変更申請があり、審査の結果、登録変更を行い、当該団体に通知した。	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費

主要な事務・事業の説明	
○ 都南総合支所	決算額 662,460円
1 交通安全都市推進事業	662,460円
(1) 交通安全都市推進事務	662,460円
都南地域の安全な交通環境を確保するため、地域住民等の交通安全意識の向上を図ることを目的に活動している都南地区交通安全連絡協議会の活動を支援した。	
・都南地区交通安全連絡協議会運営費補助金	646,000円
・交通安全啓発活動消耗品	16,460円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費

主要な事務・事業の説明

○ くらしの安全課　　決算額　71,747,020円

1 交通安全都市推進事業　　55,830,062円

(1) 交通指導員活動事業　　42,995,918円

交通指導員による交通安全教室及び広報活動を通じて、交通安全意識の定着を図るとともに、朝夕の街頭指導やイベント開催時における交通誘導により交通事故の防止に努めた。

交通指導員報酬（151人）　　38,403,000円

被服費　　2,918,142円

交通指導員互助会補助金等　　852,300円

その他の経費（消耗品費・燃料費等）　　822,476円

(2) 交通安全啓発事業　　2,530,532円

盛岡交通安全協会と連携し、交通安全季節運動期間を中心とした啓発活動等を実施したほか、小・中学生を対象に交通安全ポスターコンクールを開催し交通安全意識の定着に努めた。

また、高齢者の運転免許証自主返納を支援するため、65歳以上の返納者に対してMORIO－Jポイントを付与する事業を実施した。

盛岡交通安全協会事業費補助金　　1,884,000円

その他の経費（消耗品費・手数料等）　　646,532円

(3) 交通安全教育事業　　10,303,612円

交通安全指導専門員により、幼稚園・保育園、小・中学校、老人クラブ等を対象に交通安全教室を開催し、交通安全知識の普及と意識の高揚を図り、交通事故防止に努めた。

老人クラブ及び幼稚園・保育園から推薦された交通安全シルバー推進員及び交通安全父親母親推進員を対象に交通安全教室を開催し、家庭や地域からの交通安全意識の定着を図った。

会計年度職員報酬等　　10,088,124円

その他の経費（消耗品費・被服費等）　　215,488円

2 交通災害共済事務　　84,912円

(1) 交通災害共済事務　　84,912円

交通災害の備えとして、被災者及びその遺族の救済を目的として、市町村交通災害共済の加入促進に努めた。

また、交通災害に遭った加入者及びその遺族に対し、見舞金の給付を行った。

3 臨時運行許可事務　　111,540円

(1) 臨時運行許可事務　　111,540円

道路運送車両法の規定に基づき、臨時運行許可証の交付及び番号票の貸し出しを行った。

4 防犯活動関係事業　　15,720,506円

(1) 防犯活動事業　　5,747,057円

明るく住みよい盛岡市の実現のため、防犯活動を推進している盛岡市防犯協会に対し事業の一層の充実を図るため運営費の一部を助成した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 安全都市推進費

主要な事務・事業の説明

また、地域の自主的な防犯活動を推進するため、パトロール活動用品を支給したほか、地域防犯カメラを設置する町内会等に設置費用の一部を補助した。

盛岡市防犯協会事業補助金	4,800,000円
防犯パトロール用品（25団体）	323,257円
地域防犯カメラ設置費補助金（4町内会、4台）	547,000円
その他の経費（委員等報酬）	76,800円

⑵ 暴力団追放運動事業 110,000円

安全な地域社会の実現を目指し、暴力団追放運動を推進するため、暴力団追放盛岡市民会議の事業費について経費の一部を負担した。

暴力団追放盛岡市民会議事業費負担金	110,000円

⑶ 空き家等適正管理事業 9,863,449円

空家等対策の推進に関する特別措置法及び盛岡市空き家等の適正管理に関する条例に基づき、適正な管理が行われていない空き家等の所有者等に対して助言・指導等を行った。（新規相談件数135件）

また、放置される空き家等の発生を防ぐため、相続や住まいの引継ぎに関する講座を開催するとともに、個別相談会を実施した。（参加人数41人）

会計年度職員報酬等	5,167,814円
行政代執行（委託料）	4,400,000円
その他の経費（消耗品、複写機使用料等）	295,635円

○ 税務住民課 決算額 855,471円

1 交通安全都市推進事業 855,471円

⑴ 交通安全啓発事業 855,471円

玉山地域の交通安全啓発活動や交通安全教室において、交通安全啓発用品を市民や児童・生徒等に配布し交通安全意識の定着を図った。また、玉山地域交通安全防犯協会連合会の活動に補助を行った。

・啓発用消耗品購入及び交通安全教室用信号機点検整備	331,732円
・玉山地域交通安全防犯協会連合会補助金	393,000円
・自動車関係費等	130,739円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 消費者行政対策費

主要な事務・事業の説明

○ 消費生活センター　　決算額 152,562,427円

1 消費者行政推進事業　　152,562,427円

(1) 消費者行政推進事業　　46,137,982円

① 消費生活相談に係る事業を行った。

ア 消費生活法律相談　　実施回数 24回（全体 34回、相談件数 113件）

・法律相談弁護士謝金　　720,000円

イ 消費生活相談　　相談件数 2,574件

② 「悪質商法に負けないまちづくり」計画により各種消費者啓発事業を行った。

ア 出前消費者講座の開催　　実施回数 43回　　受講人数 1,935人

イ 「消費生活情報 えぷろん」発行（年3回）（広報もりおか内掲載、市内全世帯配布）

ウ 啓発リーフレット、冊子の無料配布

③ その他

ア 消費者行政に関する人件費

・職員給与費（3人）　　16,166,612円

・委員等報酬（10人）　　23,322,983円

・社会保険料　　3,892,281円

・通勤手当　　857,840円

イ その他の経費（旅費、消耗品費、電話料等）　　1,178,266円

(2) 消費者行政活性化事業　　3,383,613円

① 消費生活相談に係る事業を行った。

ア 消費生活法律相談　　実施回数 10回

・法律相談弁護士謝金　　300,000円

② 消費者問題に関する研修を実施して、研修機会の拡充及び担当職員の資質向上を図った。

ア 消費生活相談員講座　　実施回数 2回

・消費生活相談員講座講師謝金　　90,000円

③ その他

ア 消費者行政に関する人件費

・委員等報酬（1人）　　2,489,124円

・社会保険料　　419,289円

・通勤手当　　82,800円

イ その他の経費（日額旅費等）　　2,400円

(3) 消費生活資金貸付事業　　103,040,832円

消費者救済資金貸付制度に基づき、多重債務の整理や消費者訴訟に要する資金、または生活再建に要する資金の貸付けにより生活困窮者の経済的社会復帰を支援した。

① 消費者救済資金貸付預託金　　103,000,000円

・令和4年度新規貸付額　　51件　　57,950,000円

・令和4年度末貸付残高　　206件　　216,615,011円

② 事業パンフレット印刷　　40,832円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	12 計量検査費

主要な事務・事業の説明

○ 消費生活センター　　決算額 2,882,258円

1 計量行政推進事業　　2,882,258円

(1) 計量行政推進事業　　2,882,258円

① 計量法第19条の規定に基づき、取引や証明に用いる特定計量器の検査を委託により実施した。

ア 計量器定期検査実施

・検査戸数 393件　検査個数 920個　不合格個数 5個

・特定計量器定期検査業務委託料　　1,810,078円

イ 計量器事前調査実施　令和4年5月17日～7月29日

・特定計量器定期検査事前調査業務委託料　　799,198円

② 計量法第148条の規定に基づき、計量関係事業所に対し立入検査を実施した。

ア 量目取締指導

・スーパー等商品量目立入検査　検査店舗 17店　検査個数 900個

・全国一斉量目取締試買検査　検査個数 255個

③ 計量に関する啓発事業を行った。

ア 計量強調月間（11月）に向けた標語募集の後援

・計量標語記念品代　　2,970円

④ その他

ア その他の経費（消耗品費等）　　270,012円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	13 恩給及び退職年金費

主要な事務・事業の説明

○ 職員課　　決算額 882,423円

1 恩給事務　　882,423円

(1) 恩給事務　　882,423円

盛岡市職員恩給条例等の規定に基づき、通算退職年金を給付した。

区分	受給者数	給付額
通算退職年金	1人	882,423円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 諸費

主要な事務・事業の説明

○ 管財課　　決算額　3,751,093円

1 住居表示維持管理事務　　3,693,493円

(1) 住居表示維持管理事務　　3,693,493円

住居表示実施区域内において、令和4年度に新築された建物など計683棟について、住居番号の設定又は変更を実施し、建物所有者への住居番号表示板の交付及び市で備えている住居表示台帳の更新作業を行った。また、住居表示実施区域内の各地に設置している街区表示板について、老朽し、又は破損したものの取替整備を実施した。

2 住居表示整備事業　　57,600円

(1) 住居表示整備事業　　57,600円

住居表示整備審議会を開催し、役員の改選及び太田地区・道明地区の住居表示事業の進捗報告を行った。

○ 総務課　　決算額　769,489円

1 自衛官募集事務

(1) 自衛官募集事務　　74,000円

ＩＧＲいわて銀河鉄道の車両ドア横に自衛官募集広告の掲出を行ったほか、自衛官募集横断幕と自衛官募集広告入りポケットティッシュを購入した。

2 人権擁護事務

(1) 人権擁護事務　　695,489円

盛岡人権擁護委員協議会に対し補助を行うとともに、指定した小学校（11校）に花の苗・プランター等を配布して行う人権の花運動、小学校、中学校、福祉施設を訪問しての人権啓発活動、幼稚園・保育園、小学生、中学生、高等学校生徒に対する人権教室等の啓発活動を行った。

○ 納税課　　決算額　236,195,275円

1 税等徴収事務　　236,195,275円

(1) 税等徴収事務　　236,195,275円

市税等の過誤納に伴う還付事務を行った。

○ 林政課　　決算額　34,396,251円

1 国土調査事業　　34,396,251円

(1) 国土調査事業（補助）　　32,910,991円

公図及び登記簿の整備をもって地籍の明確化を図り、土地施策の基礎資料として活用するため、国土調査法に基づく地籍調査を実施した。

現地調査：砂子沢、繋の一部（2.18㎢）

地籍図及び地籍簿の作成：砂子沢の一部（3.38㎢）

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	14 諸費

主要な事務・事業の説明	
【現年度予算分】	14,778,991円
会計年度任用職員報酬等	1,891,615円
地籍調査測量業務委託料	10,893,300円
蜂毒抗体検査料	30,635円
地籍調査支援システム機器賃借料等	827,640円
原材料費	23,320円
その他の経費（消耗品費、自動車関係等）	1,112,481円
【繰越明許予算分】	18,132,000円
地籍調査測量業務委託料	17,811,200円
原材料費	140,690円
その他の経費（消耗品費、自動車関係等）	180,110円
(2) 国土調査事業（単独）	1,485,260円
過年度の調査成果に誤りが認められた場合に必要な修正登記を実施した。	
会計年度任用職員報酬等	634,753円
地籍調査管理システム機器賃借料	732,600円
その他の経費（消耗品費、自動車関係等）	117,907円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明	
○ スポーツ推進課	決算額 242,366,230円
1 総務事務	137,108,943円
(1) 総務事務	137,108,943円
スポーツ推進課における庶務一般経費	
盛岡市スポーツ推進委員報酬 81名分	
盛岡市スポーツ推進審議会委員 18名分	
2 スポーツ活動推進事業	24,592,612円
(1) 指導者養成事業	476,248円
① 盛岡市スポーツ推進委員協議会事業費補助金	470,000円
盛岡市の生涯スポーツ推進の役割を担うスポーツ推進委員が組織する協議会に対し、その活動費の一部を補助した。	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○盛岡市スポーツ推進委員協議会の活動概要

各種研修会（県スポーツ推進委員協議会等の主催）への参加

生涯スポーツ関係事業の開催

早起きラジオ体操の会等

協議会が主催・協力したイベントへの市民参加 12,683 名（推進委員参加者　延べ 684 名）

② 消耗品費　6,248 円

(2) スポーツ活動機会提供事業　24,116,364 円

① スキーパトロール　45,000 円

市内スキー場の安全と事故防止のため、パトロールを行った。

パトロール実施日　令和５年１月２日～２月 12 日の日曜祝日９日間

実施場所　　小鹿公園

従 事 者　　７名

② スポーツの日　129,920 円

スポーツの日にちなみ、公益財団法人盛岡市スポーツ協会と共催して各種スポーツイベントを行い、スポーツ・レクリエーションの普及振興を図った。

実 施 日　令和４年 10 月 10 日及び 30 日（雨天により順延した競技あり）　参加者 2,357 名

事業の実施概要

○体育施設無料開放　市内体育施設８ヶ所

○各種教室等開催

アイスホッケー、水球、ジュニアダンス、スラックライン、パラスポーツ、なぎなた等

③ 市民体力テスト　12,000 円

市民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、参加者の体力向上並びに心身の健康の保持増進のため、運動やスポーツに親しむ習慣を身につけることを目的に開催した。

実施日等　①令和４年６月５日（盛岡体育館）　②令和４年 10 月 15 日（盛岡体育館）

参 加 者　①29 名　②19 名

④ 第 27 回盛岡市スポーツ・レクリエーション大会　59,985 円

市民がスポーツ・レクリエーションを通じ相互の交流を深めることで、生涯スポーツの一層の推進を図ることを目的に開催した。

実 施 日　①令和５年３月４日

会　　場　盛岡体育館

参 加 者　①80 名（競技：ボッチャ）

⑤ 盛岡市次世代体力・運動能力向上プロジェクト　65,239 円

次代を担う子供たちの体力や運動能力の向上を図るため、ＳＡＱトレーニングの学校現場への導入や、もりおかこどもスポーツクラブや盛岡市ジュニアスポーツ医科学セミナーを開催した。

・小学生の動きづくり（走力向上）事業研修会等運営業務委託

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

⑥ プロスポーツ試合を生かした交流人口・経済振興支援事業　12,973,400円

盛岡市を本拠地とするプロスポーツ２チームに対し、ホームゲーム観戦者等への盛岡市の特産品を贈呈する業務委託契約を締結し、市内製造業者の経済活動の活性化及びプロスポーツ観戦機会の促進を図った。

・岩手ビッグブルズ　5,786,000円

岩手ビッグブルズのリーグ戦６ゲーム（12試合）に、来場した観客・市民等に対して盛岡市の特産品を贈呈した。

・いわてグルージャ盛岡　7,187,400円

いわてグルージャ盛岡のリーグ戦９試合に、来場した観客・市民等に対して盛岡市の特産品を贈呈した。

⑦ 盛岡市健康づくり習慣化推進業務委託　700,000円

一般社団法人盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会に対し、市民を対象とした健康づくり・スポーツ教室の開催をはじめとした取組について業務委託契約を締結し、健康づくりの習慣化を図った。

⑧ 新生活様式における健康づくり及び経済復興支援事業業務委託　10,023,000円

市民の健康づくりへの意欲を喚起することとともに、楽しみながら運動習慣の定着を促すことを目的に「MORI-WALKER」をリリースし、市民の健康づくりの習慣化を図った。

⑨ 玉山地域スポーツ・レクリエーション祭開催負担金　90,000円

⑩ 消耗品費　17,820円

3 体育団体育成事業

(1) 体育団体育成事業　34,683,682円

市民の体育・スポーツ活動の実践に大きく寄与している団体や競技関係団体の育成強化のため、公益財団法人盛岡市スポーツ協会に対し補助金等を交付した。

① 補助・共催事業

○団体運営費補助金

公益財団法人盛岡市スポーツ協会事業費補助金　34,683,682円

4 競技大会等開催事業　37,304,090円

(1) 競技大会等開催事業　37,304,090円

各種競技団体の競技力向上、競技人口の拡大、市民総参加によるスポーツの振興を図るため、各種競技団体が開催する大会に対し経費の負担や補助を行った。

① 共催負担金

共催事業名	金額（円）
第74回市民体育大会	2,124,000
いわて盛岡シティマラソン実行委員会負担金	31,000,000
第46回盛岡・北上川ゴムボート川下り大会実行委員会負担金	2,394,590
第32回啄木の里ふれあいマラソン大会2022開催負担金	1,175,000
第57回盛岡市スキー選手権大会共催負担金	30,000

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 補助金

補助事業名	金額（円）
東北・全国高等学校選手権大会開催事業費補助金	75,000
第101回全国高等学校サッカー選手権大会出場補助金	500,000

③ 賞賜金 5,500円

第81回一関・盛岡間駅伝競走大会 区間賞ミニカップ代

5 学校体育施設開放事業 7,660,201円

(1) 学校体育施設開放事業 7,660,201円

市内の小中学校61校の屋外運動場・体育館、13校の小中学校の夜間照明施設の開放を行うとともに、既存夜間照明施設の修繕を行い、地域住民及び勤労者のスポーツ活動の場として提供した。

事業費内訳	金額（円）
学校体育施設開放事業業務委託料	5,490,000
夜間照明鍵管理委託料	693,000
事務用消耗品費、印刷製本費	100,001
施設修繕料（夜間照明制御盤修繕等5件）	1,377,200

① 屋外運動場夜間照明施設利用状況（4年度）

区分	下橋中	大新小	下小路中	松園中	大宮中	高松小	見前中
日数（日）	17	19	38	44	51	51	11
人員（人）	282	920	2,032	966	1,980	2,185	271

区分	飯岡中	乙部中	城西中	見前南中	巻堀中	渋民小	合計
日数（日）	5	34	0	38	0	30	338
人員（人）	78	773	0	3,800	0	684	13,971

② 校庭及び体育館の利用状況（4年度）

学校名		体育館		校庭		計	
		件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
1	仁王小	319	3,740	166	3,057	485	6,797
2	城南小	264	6,050	69	1,936	333	7,986
3	桜城小	312	4,971	92	2,263	404	7,234
4	厨川小	292	5,646	150	2,920	442	8,566
5	仙北小	774	21,857	249	7,159	1,023	29,016
6	杜陵小	444	7,201	19	579	463	7,780

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

学校名		体育館		校庭		計	
		件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
7	山岸小	237	3,905	46	927	283	4,832
8	大慈寺小	776	12,126	81	1,400	857	13,526
9	米内小	120	1,480	0	0	120	1,480
10	土淵小	212	4,389	315	587	527	4,976
11	中野小	323	4,879	42	860	365	5,739
12	本宮小	389	5,156	111	1,245	500	6,401
13	青山小	321	9,354	79	1,969	400	11,323
14	北厨川小	353	6,035	133	4,949	486	10,984
15	河北小	425	8,042	56	2,394	481	10,436
16	上田小	438	7,832	36	492	474	8,324
17	山王小	358	5,160	31	633	389	5,793
18	緑が丘小	233	2,558	68	1,287	301	3,845
19	太田小	263	4,176	0	0	263	4,176
20	太田東小	493	15,663	83	3,181	576	18,844
	繋小	令和4年3月31日　閉校					
21	城北小	493	7,763	230	8,461	723	16,224
22	大新小	496	14,499	☆ 122	3,328	618	17,827
23	松園小	296	3,074	151	3,309	447	6,383
24	月が丘小	266	4,587	223	7,982	489	12,569
25	高松小	283	4,837	☆ 127	4,212	410	9,049
26	東松園小	273	4,379	109	2,731	382	7,110
27	見前小	259	9,922	231	18,480	490	28,402
28	飯岡小	466	8,234	119	3,480	585	11,714
29	羽場小	217	2,282	72	1,260	289	3,542
30	永井小	359	8,192	64	1,107	423	9,299
31	手代森小	202	2,720	264	7,257	466	9,977
32	津志田小	442	8,446	47	978	489	9,424
33	見前南小	633	10,826	87	2,876	720	13,702
34	都南東小	356	5,770	7	155	363	5,925
35	北松園小	326	10,478	17	391	343	10,869
36	玉山小	0	0	65	326	65	326

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

学校名		体育館		校庭		計	
		件数	利用者(人)	件数	利用者(人)	件数	利用者(人)
37	渋民小	209	3,428	☆ 135	3,432	344	6,860
38	生出小	99	1,082	0	0	99	1,082
39	巻堀小	74	995	9	310	83	1,305
40	好摩小	33	774	8	122	41	896
41	向中野小	546	15,495	161	8,906	707	24,401
小計		13,674	268,003	4,074	116,941	17,748	384,944
42	下橋中	84	846	☆ 45	562	129	1,408
43	下小路中	416	8,114	☆ 38	2,032	454	10,146
44	厨川中	＊ 533	8,286	0	0	533	8,286
45	上田中	184	4,170	0	0	184	4,170
46	河南中	＊ 361	3,214	0	0	361	3,214
47	仙北中	＊1,168	20,173	0	0	1,168	20,173
48	大宮中	＊ 652	8,548	☆ 52	2,010	704	10,558
49	米内中	＊ 328	4,560	24	500	352	5,060
50	黒石野中	＊ 367	4,543	0	0	367	4,543
51	城西中	277	2,467	☆ 0	0	277	2,467
52	城東中	103	1,037	3	34	106	1,071
53	北陵中	226	3,892	15	600	241	4,492
54	松園中	＊ 180	2,088	☆ 44	966	224	3,054
55	見前中	＊ 313	9,374	☆ 13	311	326	9,685
56	飯岡中	＊ 500	9,858	☆ 30	578	530	10,436
57	乙部中	＊ 261	3,302	☆ 230	3,778	491	7,080
58	見前南中	240	5,073	☆ 38	3,800	278	8,873
59	北松園中	＊ 334	4,042	0	0	334	4,042
60	渋民中	145	1,825	2	185	147	2,010
61	巻堀中	117	716	☆ 31	331	148	1,047
小計		6,789	106,128	565	15,687	7,354	121,815
合計		20,463	374,131	4,639	132,628	25,102	506,759

＊印は柔・剣道場利用校、☆印は夜間照明施設設置校

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

6　地域おこし協力隊活用事業　1,016,702円

⑴　地域おこし協力隊活用事業　1,016,702円

市民のスポーツ・健康づくりの習慣化を推進するため、行政や民間事業の実施状況の把握や効果的な情報発信を検討し、市民とスポーツ健康づくりの効果的なマッチング方法の確立を目指す。

地域おこし協力隊着任日　令和4年12月1日

協力隊事業費概要	金額（円）
地域おこし協力隊人件費等	716,769
協力隊住居費・火災保険料	168,000
協力隊使用PC賃借料	27,500
その他（消耗品費、複写機使用料、負担金）	104,433

○　スポーツツーリズム推進室　決算額　15,407,844円

1　スポーツ活動推進事業　484,195円

⑴　スポーツ活動機会提供事業　484,195円

スポーツに親しみスポーツを支える住民のネットワークをつくり、地域の住民がスポーツを通じて健康でいきいきと暮らすことができるまちづくりを推進することを目的とする「スポーツパル制度」を運営した。

委託料　461,560円

複写機使用料　22,635円

2　競技大会等開催事業　9,771,318円

⑴　競技大会等開催事業　9,771,318円

日本スポーツマスターズ2022岩手大会開催に当たり選手へのお土産品の購入等を実施した。また、IFSCクライミングワールドカップB&Lコンバインドいわて盛岡2022の開催へ向けて実行委員会を立ち上げ、会場装飾等を行った。

①　日本スポーツマスターズ2022岩手大会　1,912,764円

会期　令和4年9月22日（木）～26日（月）

会場　岩手県内各所（盛岡市：5競技7会場）

消耗品費　1,299,800円

手数料　99,000円

委託料　513,964円

②　IFSCクライミングワールドカップB&Lコンバインドいわて盛岡2022　7,858,554円

日程　令和4年10月20日（木）～22日（土）

会場　岩手県営運動公園スポーツクライミング競技場

IFSCクライミングワールドカップB&Lコンバインドいわて盛岡2022

岩手県実行委員会負担金　7,858,554円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	15 保健体育総務費

主要な事務・事業の説明

3 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業	903,000円
(1) 盛岡広域連携スポーツツーリズム推進事業	903,000円
盛岡広域連携によるスポーツを通じた交流人口の拡大等の地域活性化を図るため、盛岡広域スポーツコミッションに負担金を交付した。	
複写機使用料	23,000円
盛岡広域スポーツコミッション負担金	880,000円
4 地域おこし協力隊活用事業	1,001,271円
(1) 地域おこし協力隊活用事業	1,001,271円
地域おこし協力隊を採用し、スポーツイベント等をSNSを活用して情報を発信し、盛岡広域の魅力発信と賑わい創出を行った。	
地域おこし協力隊人件費等	525,481円
協力隊住居費・火災保険料	276,828円
デスクトップPC賃貸借	27,500円
その他経費（消耗品費、手数料、複写機使用料）	171,462円
5 スポーツツーリズム施設整備事業	2,469,060円
(1) スポーツツーリズム施設整備事業	2,469,060円
盛岡市立総合プールへリースにより公認スタート台を設置した。	
公認スタート台リース代	2,469,060円
6 スポーツ合宿・大会誘致事業	779,000円
(1) スポーツ合宿・大会誘致事業	779,000円
スポーツ合宿の主催者へ補助金を交付し、スポーツ合宿の促進による交流人口の拡大を図った。	
複写機使用料	8,000円
盛岡市スポーツ合宿費補助金	771,000円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

○ スポーツ推進課　　決算額　807,332,192円

1 体育施設管理運営事業　　484,280,693円

(1) 体育施設管理運営事業　　479,121,963円

体育施設管理運営を円滑に行うため、指定管理者等へ業務委託し、よりきめ細かいサービスの提供及び快適なスポーツ環境の整備に努めた。

・次期指定管理者選定審査員報酬　　19,200円

・スポーツ施設ＡＥＤ賃貸借　　1,024,320円

・盛岡市指定管理者エネルギー価格高騰対策支援金　　24,848,784円

○施設ごと実績／以下①から⑨のとおり。

① 盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市営野球場

・指定管理料　　34,155,870円

・備品（盛岡体育館移動式バスケットゴール）　　8,030,000円

・令和４年度利用状況

〔盛岡体育館〕

アリーナ			トレーニングルーム			体力測定室		
件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般
件	人	人	件	人	人	件	人	人
2,096	16,289	29,541	20,514	1,730	18,784	1,327	1,466	5,465

研修室			合計			
件数	高校生以下	一般	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	件	人	人	人
844	1,971	7,272	24,781	21,456	61,062	82,518

〔盛岡市太田橋野球場〕

施設名	利用件数（件）	人数（人）
Ａグラウンド	132	2,188
Ｂグラウンド	102	2,063
Ｃグラウンド	108	2,159
合計	342	6,410

〔盛岡市営野球場〕

	高校生以下		一般		合計	
	件	人	件	人	件	人
大会	14	1,298	81	4,240	95	5,538
練習	22	526	58	845	80	1,371
合計	36	1,824	139	5,085	175	6,909

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

② 盛岡市立武道館、盛岡市弓道場

・指定管理料　25,074,410円

・公立武道館協議会会費　5,000円

・令和４年度利用状況

〔盛岡市立武道館〕

柔道場				剣道場			
利用件数	高校生以下	一般	計	利用件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
1,471	12,374	12,051	24,425	1,950	6,461	15,643	22,104

研修室		合計	
利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
件	人	件	人
193	1,870	3,614	48,399

〔盛岡市弓道場〕

利用件数	高校生以下	一般	合計
2,502件	944人	2,675人	3,619人

③ 盛岡市屋内ゲートボール場

・指定管理料　2,191,787円

・令和４年度利用状況

利用件数	利用者数
1,655件	12,246人

④ 盛岡市屋外スポーツ施設

・指定管理料　24,365,491円

・箱ヶ森登山道整備業務委託　174,600円

・津志田河川敷グランド整備委託　146,667円

・少年野球場整備委託　141,900円

・好摩相撲場土俵整備等業務委託　200,000円

・少年野球場・太田橋野球場土地借上料　2,101,938円

・好摩テニスコート電気料金　108,294円

・事務用消耗品・印刷製本　74,580円

・令和４年度利用状況

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

〔盛岡市立太田テニスコート〕

区分	高校生以下		一般		合計	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
屋外テニスコート	1,184件	21,066人	1,362件	16,321人	2,546件	37,387人
屋内テニスコート	579件	6,269人	2,385件	15,480人	2,964件	21,749人
計	1,763件	27,335人	3,747件	31,801人	5,510件	59,136人

〔盛岡市立太田テニスコートアーチェリー場〕

利用件数	高校生以下	一般	合計
200件	299人	964人	1,263人

〔盛岡市立綱取スポーツセンター〕

区分	高校生以下		一般		合計	
	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
テニスコート	238件	2,001人	329件	1,174人	567件	3,175人
運動広場	127件	8,421人	22件	339人	149件	8,760人
計	365件	10,422人	351件	1,513人	716件	11,935人

〔盛岡市立東中野運動広場〕

テニスコート				運動広場		合計	
高校生以下		一般					
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
262件	971人	396件	1,429人	11件	65人	669件	2,465人

〔盛岡市立松園テニスコート〕

高校生以下		一般		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
153件	1,054人	1,007件	5,391人	1,160件	6,445人

〔盛岡市立乙部運動広場〕

クラブハウス		ゲートボール場		運動広場		合計		
高校生以下	一般	高校生以下	一般	高校生以下	一般	高校生以下	一般	計
370人	846人	0人	912人	524人	857人	894人	2,615人	3,509人

〔盛岡市立好摩テニスコート〕

高校生以下		一般		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
379件	2,941人	370件	792人	749件	3,733人

〔盛岡市立好摩相撲場〕

件数	高校生以下	一般	合計
2件	12人	53人	65人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

⑤ 盛岡南公園球技場

・指定管理料　45,545,875円

・盛岡南公園球技場駐車場入口照明灯設置工事　1,034,000円

・盛岡南公園球技場駐車場入口照明灯電気料金　3,456円

・令和4年度利用状況

グラウンド				アップ室			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
251	9,416	7,132	16,548	61	1,013	260	1,273

会議室				合計			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
59	346	867	1,213	371	10,775	8,259	19,034

⑥ 盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク

・指定管理料　250,657,408円

・総合プール水泳競技計測システム賃貸借料（長期継続契約）　3,692,370円

〔盛岡市総合アリーナ〕

フロア利用	トレーニング室	諸室利用	合計
140,306人	15,821人	14,610人	170,737人

〔盛岡市立総合プール〕

一般利用					団体		貸切		会議室		合計	観覧・見学者
中学生以下	高校生	一般	障がい者	計	件数	人数	件数	人数	件数	人数		
人	人	人	人	人	件	人	件	人	件	人	人	人
4,266	1,653	15,451	3,932	25,302	0	0	4,486	76,625	1,259	18,859	120,786	7,263

〔盛岡市都南中央公園プール〕

中学生以下	高校生	一般	障がい者	計
2,129人	30人	767人	23人	2,949人

〔盛岡市アイスリンク〕

メインリンク				カーリングシート		会議室	その他	合計
一般開放	貸切利用	大会等	催事その他	一般利用	大会等			
人	人	人	人	人	人	人	人	人
20,295	29,589	13,522	2,665	8,717	2,292	1,059	474	78,613

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

⑦ 玉山地域スポーツ施設

・指定管理料　34,943,635円

・令和４年度利用状況

〔盛岡市渋民運動公園総合体育館〕

アリーナ	多目的ホール	遊戯室	柔剣道場	トレーニング室	会議室	シャワー室	計
33,666人	11,295人	1,995人	10,801人	5,116人	3,300人	290人	66,463人

〔盛岡市渋民運動公園内各施設〕

施設名	利用件数	利用者数
野球場	100件	8,326人
陸上競技場	241件	6,434人
B&G海洋センタープール	3,789件	3,789人
屋内相撲場	180件	627人
計	4,310件	19,176人

〔盛岡市立生出スキー場〕

利用日数	高校生以下	一般	計
60日	1,404人	1,270人	2,674人

〔盛岡市立玉山運動場〕

利用件数	高校生以下	一般	計
86件	1,409人	415人	1,824人

⑧ 盛岡市都南体育館

・指定管理料　12,837,260円

・令和４年度利用状況

アリーナ							
個人				団体			
件数	高校生以下	一般	計	件数	高校生以下	一般	計
件	人	人	人	件	人	人	人
173	101	202	303	1,482	15,703	9,067	24,770

会議室				合計	
件数	高校生以下	一般	計	件数	計
件	人	人	人	件	人
40	468	648	1,116	1,695	26,189

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

⑨ 盛岡市立つなぎ多目的運動場

・指定管理料 7,745,118円

・令和４年度利用状況

〔盛岡市立つなぎ多目的運動場〕

高校生以下		一般		合計	
利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
623件	25,041人	77件	6,567人	700件	31,608人

(2) 体育施設修繕事業 5,158,730円

・施設修繕料 5,158,730円

利用者が安心してスポーツに取り組めるよう施設の修繕等を行い、安全なスポーツ環境の整備に努めた。

主な内容	金額（円）
アイスリンク太陽光発電計量器取替附帯修繕	319,000
盛岡体育館天井ネット張り修繕	162,800
盛岡体育館給湯系統補給水管漏水修繕	198,000
東中野運動広場テニスコートセンター取付金具交換修繕	30,800
盛岡体育館地下タンク通気管修繕	198,000
太田テニスコート医務室空調装置設置修繕	127,330
アイスリンク冷凍機圧縮機修繕	4,122,800
計	5,158,730

2 体育施設整備事業 5,184,000円

(1) 都南東部体育館整備事業 5,184,000円

合併建設計画に基づき、都南東部地区に地域性に配慮したスポーツ・レクリエーション施設を整備するため、造成設計業務委託及び農業集落排水施設設計業務委託を行った。

・造成設計業務委託 2,500,000円

・農業集落排水施設設計業務委託 2,684,000円

3 公共施設最適化・長寿命化計画事業 317,867,499円

（うち明許繰越分 129,852,700円）

(1) 南公園球技場長寿命化修繕事業 294,767,499円

（うち明許繰越分 129,852,700円）

長寿命化実施計画に基づき、スタンド、屋根及び外壁等の改修工事を行ったほか、施設修繕を行った。

・工事請負費 162,759,300円

・工事請負費（繰越明許費） 91,950,000円

・機械器具借上料 2,149,400円

・手数料 6,099円

・施設修繕料（繰越明許費） 37,902,700円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

主な内容	金額（円）
高圧受電設備交換修繕	4,675,000
非常放送設備アンプ交換修繕	3,245,000
非常用照明器具交換修繕	3,410,000
非常用自家発電装置交換修繕	2,970,000
非常用自家発電装置自動制御盤交換修繕	3,630,000
スプリンクラー設備修繕	19,800,000
屋外トイレ換気扇修繕	172,700
計	37,902,700

⑵ 盛岡体育館長寿命化修繕事業　23,100,000円

長寿命化実施計画に基づき、地下駐車場泡消火設備修繕を行った。

・施設修繕料　23,100,000円

主な内容	金額（円）
地下駐車場泡消火設備修繕	23,100,000
計	23,100,000

○ 盛岡南公園野球場整備室　決算額　3,535,148,266円

1 体育施設整備事業　3,535,148,266円

⑴ 盛岡南公園野球場整備事業　3,535,148,266円

老朽化した盛岡市営野球場及び岩手県営野球場の代替施設となる新野球場の整備について、ＰＦＩ（ＢＴＯ）方式による整備手法により、県との共同整備を行うこととし、事業契約の相手方である「盛岡南ボールパーク株式会社」において建設工事を進めたほか、令和５年４月の供用開始に向け、プロ野球団への誘致活動や周辺環境の整備等を行った。

① 旅費

・プロ野球一軍公式戦誘致（埼玉・千葉）　65,600円

・プロ野球一軍公式戦誘致・施設視察（東京）　32,340円

② 需用費

・消耗品費　15,801円

・周辺歩道用自発光式縁石鋲の購入　411,400円

・周辺道路の案内誘導標識修繕　4,620,000円

③ 役務費

・建物総合損害共済分担金（令和５年３月分）　61,016円

④ 委託料

・事業契約費（令和４年度分）　3,521,492,098円

・事業契約費（物価高騰に伴う工事費増額分）　8,045,717円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

⑤ 使用料及び賃借料

・複写機使用料　39,094円

⑥ 備品購入費

・周辺歩道用路面ステッカーの購入　244,200円

・展示スペース用ショーケースの購入　121,000円

○ 飯岡体育館　決算額 5,625,208円

1 管理運営事業　5,625,208円

(1) 管理運営事業　5,622,084円

地域の体育活動の施設として、安全な施設の利用提供を行った。

会計年度任用職員報酬　3,128,896円

期末手当　213,538円

社会保険料　538,177円

需用費（光熱水費、施設修繕料、消耗品費等）　1,167,285円

委託料（警備業務委託、清掃業務委託他）　232,903円

その他の経費（電報電話料、機械器具借上料他）　341,285円

利用状況

クラブ・少年団等		スポーツ教室等		大会等		その他		合計	
件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数	件数	利用者数
461件	9,769人	0件	0人	0件	0人	42件	78人	503件	9,847人

(2) スポーツ教室等開催事業　3,124円

地域の体育振興の一環として市民・地区民参加による事業を開催した。

事業名	対象	参加者数	回数	期日
飯岡地区グラウンド・ゴルフ交流大会	地区民	40人	1回	R4.6.12
赤ちゃんとヨガ教室	市民	52人	4回	R4.5.13～4.10.14

○ 乙部体育館　決算額 3,300,544円

1 管理運営事業　3,159,805円

(1) 管理運営事業　3,159,805円

地域の体育活動の中心として、安全な施設の利用提供を行った。

職員人件費（報酬等）　2,217,727円

需用費（光熱水費、施設修繕料、消耗品等）　482,134円

役務費（郵便料）　27,000円

委託料（建物清掃、消防設備保守、防火設備点検、警備）　255,860円

使用料及び賃借料（機械器具借上料、農業集落排水施設使用料）　177,084円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

利用状況

	件数	人数
クラブ・少年団等	1,033	7,125
スポーツ教室等	8	67
大会等	0	0
その他	13	147
合計	1,054	7,339

(2) スポーツ教室等開催事業 140,739円

地域のスポーツ振興の一環として、親子バドミントン教室や卓球教室を開催した。

報償費（講師謝金） 83,600円

需用費（消耗品等） 57,139円

スポーツ教室開催状況

	回数	人数
親子バドミントン教室	3	23
乙部地区民登山		雨天中止
卓球教室	5	44

○ 好摩体育館 決算額 5,529,332円

1 管理運営事業 5,529,332円

(1) 管理運営事業 5,529,332円

地域の体育活動を推進するため、施設の安全管理及び良好な管理運営を行った。

区分	経費（円）	事業内容
職員人件費	2,954,432	会計年度任用職員報酬、職員手当等
光熱水費	1,804,571	電気、水道
委託料	480,964	自家用電気工作物保安業務、機械警備業務、消防用設備保守点検業務、暖房設備保守点検業務
その他の経費	289,365	電報電話料、機械器具借上料等
合計	5,529,332	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	16 体育施設費

主要な事務・事業の説明

利用状況

アリーナ

クラブ（スポーツ団体）		一般利用（個人利用）		学校（部活等）		教室等		大会等	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
456	5,972人	530	1,489人	35	702人	8	248人	25	3,004人

公共団体		その他		合計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
7	1,273人	62	828人	1,123	13,516人

柔道場

クラブ（スポーツ団体）		一般利用（個人利用）		学校（部活等）		教室等		大会等	
件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
12	97人	26	33人	9	674人	1	34人	9	1,376人

公共団体		その他		合計	
件数	人数	件数	人数	件数	人数
3	163人	25	1,958人	85	4,335人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	17 芸術文化費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 文化国際課　　決算額 43,475,352円

1 芸術文化活動振興事業　　43,475,352円

(1) 芸術文化活動振興事業　　43,475,352円

令和４年度盛岡市芸術文化推進審議会の開催、第51回盛岡芸術祭、第48回盛岡彫刻シンポジウム、第４回盛岡国際俳句大会、盛岡文士劇公演等の共催や、新型コロナウイルス感染症の影響により、芸術文化活動の機会が減少する中、市民の積極的な創作活動を支援する補助等を通して育成振興に努めた。

事業名	経費（円）	事業内容
令和４年度盛岡市芸術文化推進審議会委員報酬	230,400	７月22日 ２月17日
会計年度任用職員（事務補助）人件費等	2,560,618	
機械器具借上料	39,600	会計年度任用職員用端末リース代
消耗品費	16,000	美術品管理等に係る消耗品
印刷製本費	80,696	広報もりおかR4.11.1号
もりおか市民文化祭事業	360,088	【展示・発表会】11月５日～６日、 旧盛岡市立繋小学校、来場者数517人 【出展シート掲出】 10月31日～11月11日、 クロステラス盛岡ウェストプラザ、 10月28日～11月10日、肴町商店街、 10月27日～11月14日、盛岡という星でBase Station 11月５日～６日、旧盛岡市立繋小学校 掲出実績：10件 【盛岡市民文化ホール大ホール利用体験】 11月６日、盛岡市民文化ホール大ホール 利用者：盛岡市立山岸小学校（38名） 盛岡市立城西中学校（28名）
芸術・伝統文化体験事業業務委託	2,200,000	委託先：いわてアートサポートセンター 子供たちに芸術・伝統文化の体験教室を実施。体験後は成果を披露する「盛岡こども芸術祭」を実施。 委託期間：６月１日～２月28日 【体験教室】11月12日～１月14日　全５回 盛岡市中央公民館　ほか 体験教室参加者　52名（ピアノ８名、洋画12名、彫塑15名、写真17名） 【こども芸術祭】１月28日～２月５日 もりおか町家物語館、来場者：752名
第51回盛岡芸術祭共催負担金	2,800,000	４月24日～６月６日　盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、盛岡市中央公民館、マリオス展望室 美術展６部門、舞台発表12部門 入場者数：4,545人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	17 芸術文化費

主要な事務・事業の説明

事業名	経費（円）	事業内容
第48回盛岡彫刻シンポジウム共催負担金	150,000	【企画展】７月11日～７月23日 Gallery 彩園子Ⅰ・Ⅱ、入場者数200人 【野外彫刻展】９月18日～10月１日、 もりおか町家物語館、来場者数2,009人 【ワークショップ】８月11日、９月18日、 岩手大学、スタジオ茅の杜、製作者６名 【展覧会の協力】12月１日～12月26日、 もりおか町家コミュニティスペースDOMA、 来場者数：972人
芸術文化鑑賞機会拡充事業業務委託	499,950	委託先：一般社団法人深沢紅子野の花美術館 会期を３回に分けて展覧会を実施 ①令和４年４月29日～８月17日、来場者数957人 「省三さん紅子さんが愛した風景（国内編）」展 深沢夫妻の作品23点、重石晃子作品（油彩）１点、 海野経作品（油彩）１点、川村勇作品（油彩）１点、 向井潤吉作品（油彩）１点、里見勝蔵作品（油彩） １点、田辺至作品（油彩）１点を展示。 ②令和４年８月27日～12月７日、来場者数994人 「深沢紅子と甲斐仁代・友情絵画展」展 深沢夫妻の作品23点、橋本花作品（油彩）８点 を展示。 ③令和４年12月17日～令和５年３月15日 来場者数378人 「省三さん・紅子さんの春夏秋冬Part ４」展 深沢夫妻に作品28点、澤田哲郎作品（油彩）１点、 五味清吉作品（油彩）１点、橋本八百二作品（油彩） １点、清水七太郎作品（油彩）１点、海野経作品（油 彩）１点、奈知安太郎作品（油彩）１点を展示。
盛岡市芸術文化ポータルサイト技術支援保守業務委託	792,000	
第４回盛岡国際俳句大会共催負担金	5,600,000	【句会「盛夏の盛岡を詠む会」】 ７月18日、盛岡市中央公民館、参加人数22人 【第４回盛岡国際俳句大会】 11月20日、盛岡劇場、入場者数303人 ・日本語部門 一般の部（自由題）：1,043句（433人） 一般の部（盛岡題）：414句（249人） ジュニアの部　：477句（403人） ・英語部門　：548句（276人）
盛岡文士劇公演共催負担金	2,000,000	12月３日～４日（全３回公演）、盛岡劇場 総入場者数：1,344人
盛岡文士劇東京公演共催負担金	4,900,000	
盛岡市芸術文化創造事業補助金	17,438,000	交付件数：94件
盛岡芸術協会活動事業費補助金	86,000	
盛岡市芸術文化振興基金積立金	3,222,000	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	17 芸術文化費

主要な事務・事業の説明

事業名	経費（円）	事業内容
盛岡市まち・ひと・しごと創生基金積立金	500,000	
合計	43,475,352	

○後援及び共催の件数　55件（後援43件、共催12件）

【内訳】演奏会・発表会26件、演劇7件、展示7件、大会9件、体験3件、その他3件

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費

主要な事務・事業の説明

○　文化国際課　　決算額　843,617,142円

1　文化会館管理運営事業　　748,474,495円

(1)　文化会館管理運営事業　　748,474,495円

文化会館の維持管理・環境整備料、指定管理料及びマリオス管理費用負担金等

事業名	経費（円）	事業内容
施設修繕費	20,548,000	盛岡市民文化ホール電力メーター交換修繕、盛岡市都南文化会館柱上高圧気中開閉器交換修繕、盛岡劇場ハロゲン化物消火設備ハロン容器更新修繕、盛岡劇場・河南公民館パッケージエアコン修繕、盛岡市都南文化会館地下1階電気室空調機更改修繕、盛岡劇場南面搬入口前外壁タイル補修修繕、盛岡劇場・河南公民館シャッター修繕
盛岡劇場公衆電話費用	32,859	
文化会館指定管理料	403,430,266	盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、渋民文化会館
文化会館通信環境整備委託料	9,421,617	文化会館における利用者向けwi-fi環境整備
駐車場用地借上料	7,245,505	都南文化会館・都南公民館駐車場用地
文化会館自動体外式除細動器等賃貸借料	87,120	盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、渋民文化会館
盛岡市民文化ホール自動体外式除細動器等賃貸借料	24,797	
盛岡市民文化ホール大ホール調光操作卓等賃貸借料	12,664,512	
都南文化会館大ホール調光操作卓等賃貸借料	10,444,464	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費

主要な事務・事業の説明

事業名	経費（円）	事業内容
盛岡市民文化ホール大ホール音響調整卓等賃貸借料	6,778,200	
盛岡劇場メインホール調光操作卓等賃貸借料	12,012,000	
盛岡市民文化ホール大ホール操作制御部等賃貸借料	2,216,060	令和５年３月１日～令和５年３月31日分
マリオス管理費用区分所有者負担金	105,295,689	
マリオス第三次中期修繕計画実施に伴う負担金	127,984,901	
指定管理者エネルギー価格高騰対策支援金	30,288,505	
合計	748,474,495	

◎令和４年度使用状況

●盛岡市民文化ホール

施設名	開館日数	利用可能日数（A）	利用日数（B）	利用率（B）/（A）	実利用人数
大ホール	312日	214日	155日	72.4%	85,410人
小ホール	312日	291日	272日	93.5%	24,210人
展示ホール	312日	311日	199日	64.0%	55,060人

●盛岡劇場

施設名	開館日数	利用可能日数（A）	利用日数（B）	利用率（B）/（A）	実利用人数
メインホール	309日	293日	181日	61.8%	19,624人
タウンホール	309日	293日	187日	63.8%	6,486人

●都南文化会館

施設名	開館日数	利用可能日数（A）	利用日数（B）	利用率（B）/（A）	実利用人数
大ホール	303日	294日	201日	68.4%	42,069人

●渋民文化会館

施設名	開館日数	利用可能日数（A）	利用日数（B）	利用率（B）/（A）	実利用人数
ホール	306日	290日	122日	42.1%	18,875人

2　文化会館活動事業　95,142,647円

(1)　文化会館活動事業

文化会館活動に対する負担金、補助金

公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業費補助金　95,142,647円

款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	18 文化会館費

主要な事務・事業の説明

●盛岡市民文化ホール

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	清塚信也 with NHK 交響楽団メンバー～カラフル・ミュージック・ツアー～等（全 12 事業、うち１件中止）	28,848 人
文化会館活動事業	パイプオルガン・プロムナードコンサート、パイプオルガン入門講座等（全 17 事業、うち１件中止）	1,648 人
情報提供事業	イベント情報誌「ぽけっと」の発行	毎月 8,000 部

●盛岡劇場

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	宝くじ文化公演　３軒茶屋婦人会「アユタヤの堕天使」、青年団「日本文学盛衰史」、二兎社「歌わせたい男たち」（全３事業）	1,288 人
文化会館活動事業	盛岡文士劇公演、こども演劇体験・はじめの一歩！、もりげき八時の芝居小屋、もりげきライブ等（全８事業）	3,474 人

●都南文化会館

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	新・純邦楽ユニット WASABI（ワサビ）、こどもオペラ「ブレーメンの音楽隊」、SLIDE MONSTER “TRAVELERS”、ザ・キングズ・シンガーズクリスマス・コンサート（全４事業）	1,858 人
文化会館活動事業	少年少女合唱団コンサート、ジャズ鑑賞講座、オペラ鑑賞講座、キャラホール　ピアノ開放ＤＡＹ（全４事業）	1,341 人

●渋民文化会館

事業名	事業内容	入場・参加者数
芸術鑑賞事業	姫神ホールふれあいコンサート航空自衛隊北部航空音楽隊演奏会、姫神寄席　橘家文蔵　入船亭扇辰二人会、IBC ラジオ公開録音　歌って！笑って!!　民謡まわり舞台　in 姫神ホール（全３事業）	955 人
文化会館活動事業	玉山地域中学校芸術鑑賞会、玉山地域小学校芸術鑑賞会、姫神シネマ、姫神ホールピアノ開放、ホール利用促進事業（全５事業）	856 人

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	1 税務総務費

主要な事務・事業の説明

○ 市民税課　　決算額　204,468,666円

1 総務事務　　204,468,666円

(1) 総務事務　　204,468,666円

市税賦課事務に係る税務事務を行った。

○ 資産税課　　決算額　211,149,303円

1 総務事務　　211,149,303円

(1) 総務事務　　211,149,303円

固定資産税及び都市計画税の適正公平な賦課事務を行うため、課税客体を正確に把握するうえでの評価技術の習熟及びその水準の均一化を図った。

○ 納税課　　決算額　216,057,883円

1 総務事務　　216,057,883円

(1) 総務事務　　216,057,883円

市税等の収納に係る税務事務を行った。

○ 都南総合支所　　決算額　15,732,143円

1 総務事務　　15,732,143円

(1) 総務事務　　15,732,143円

各種税証明の発行、原動機付自転車等の登録及び廃車申請受付等の事務を行った。

○ 税務住民課　　決算額　12,226,576円

1 総務事務　　12,226,576円

(1) 総務事務　　12,226,576円

各種税証明の発行、軽自動車登録、廃車申請受付等の事務に係る人件費　　11,994,392円

その他経費（消耗品費、自動車関係、自動車重量税）　　232,184円

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

○ 市民税課　　決算額 135,456,230円

適正かつ公平な税理念に基づき課税事務を執行するとともに、税源確保のため、各種申告書・資料の収集及び納税義務者の正確な捕捉、公正な申告の指導などを行った。

また、市民の税に対する理解と協力を高めるため、広報やホームページ等により啓発に努めるとともに、職員の資質と職務能力の向上を図るため、各種研修会に積極的に参加させ、税務知識の高揚を図った。

1 賦課事務　　85,619,133円

(1) 賦課事務　　84,313,318円

① 個人市民税

ア 個人市民税の納税義務者数は、147,445人（前年度比10人減）となり、調定額は16,468,248千円と前年度に比べ、37,614千円の増となった。徴収区分ごとの納税義務者数と調定額は表のとおりであるが、複数の徴収区分に係る者があることから各区分の納税義務者数の合計と総数は一致しないものである。

	納税義務者数	前年度比	調定額	対前年度比
個人市民税	147,445人	10人減	16,468,248千円	37,614千円増
普通徴収	46,408人	180人増	3,040,627千円	19,177千円増
年金からの特別徴収	22,928人	231人増	647,339千円	1,044千円増
給与からの特別徴収	101,037人	190人減	12,619,935千円	16,259千円減
退職所得からの特別徴収	882人	1人減	160,347千円	33,652千円増

(ア) 個人市民税の申告及び所得税の申告受付並びに納税相談を、本庁舎など23か所で開設し、納税者の利便を図った。申告受付の件数は、12,008件であった。

(イ) 申告受付に係る住民税課税支援システムを活用し、申告の効率化に努めた。

(ウ) 個人市民税の普通徴収の当初賦課後に、未申告者等を対象にした呼出及び臨戸調査を含む実態調査を行った。実態調査の対象件数は1,005件で、うち判明者は478件となり、捕捉課税額は22,386千円であった。

(エ) 個人市民税の特別徴収及び普通徴収に係る税額の計算事務等を委託して事務の効率化を図った。

イ 法人市民税については、法人税割納税義務者は、延8,126人（前年度比99人増）となった。

調定額は、2,306,009千円で前年度に比べ298,946千円の減となった。また、均等割納税義務者数は、延11,900人（前年度比120人増）となった。調定額は、1,138,502千円で、前年度に比べ12,826千円の増となった。

法人市民税の税額計算事務を委託して事務の効率化を図った。

② 軽自動車税

軽自動車税（種別割）の課税件数は、93,188件（前年度比636件増）となり、調定額は、706,799千円で前年度に比べ23,752千円の増となった。軽自動車税（環境性能割）の課税件数は2,713件（前年度比1,088件増）、調定額は60,768千円で前年度に比べ31,303千円の増となった。

③ 市たばこ税

市たばこ税の納税義務者は、日本たばこ産業㈱など13社で、調定額は、2,051,976千円で前年度に比べ105,438千円の増となった。

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

④ 入湯税

入湯税は、入湯客数409,353人（前年度比72,115人増）となり、調定額は、46,258千円で前年度に比べ8,427千円の増となった。

(2) 税証明等発行事務 1,305,815円

税証明等発行に係る一般経費である。

なお、証明書発行件数は、市県民税関係が44,245件、資産税関係が8,359件、納税関係が9,639件であった。

また、手数料収入は18,488千円であった。

2 市民税賦課システム運用事務 49,837,097円

(1) 市民税賦課システム運用事務 49,837,097円

個人住民税及び軽自動車税に係る新システムにより、税計算電算処理事務の効率化及び照会対応等の迅速化を図り、市民サービスの向上を図った。

○ 資産税課 決算額 163,347,387円

固定資産の異動、新設、滅失等課税客体を正確に把握するため、実態調査を重点的に実施し、適正かつ公平な評価・賦課に努めた。

また、現地評価研修の実施や各種研修会への参加により、評価技術の向上に努めた。

1 賦課事務 163,347,387円

(1) 賦課事務 56,203,972円

ア 固定資産税

(ア) 納税義務者106,360人（前年度比737人増）に係る調定額は、17,361,241千円と前年度に比べ734,020千円の増となった。

(イ) 賦課事務では、各資産の納税義務者に係る課税標準額及び税額の計算事務を委託して事務の効率化を図った。

(ウ) 償却資産の評価では、資産所有者から提出される申告書や関係機関の資料調査により課税客体を的確に把握し、耐用年数に応ずる減価率によって評価を行った。

イ 都市計画税

納税義務者89,421人（前年度比545人増）に係る調定額は、2,188,331千円と前年度に比べ94,441千円の増となった。

ウ 特別土地保有税

特別土地保有税は、平成15年度以降当分の間、新たな課税を行わないこととなっている。

エ 交付金・納付金

国有資産等所在市町村交付金法に基づき、防衛省東北防衛局など15団体に対して199,193千円（前年度比4,578千円増）の交付金請求を行った。

(2) 土地評価資料整備事業 20,092,486円

地番図・評価基礎図を作成・加除整備し、分合筆・地目変更・現況変化等の土地の異動に係る現況調査を実施し、課税客体の正確な把握に基づく適正な評価を行った。

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

⑶ 土地鑑定評価事業　79,117,746円

令和６年度評価替えに向け、用途地区、状況類似地区及び基礎データの見直し等の作業を行った。

また、地価動向を把握するため、時点修正に係る不動産鑑定を実施し、地価が下落している地域については、令和５年度固定資産税路線価に反映させた。

⑷ 家屋評価資料整備事業　7,933,183円

建築様式が多様化している住宅や、複雑な評価が必要となる非木造家屋の評価を効率化するため、評価システムを活用し、適正な評価を行った。

また、公平・適正な課税をするため、引き続き計画的な全戸調査を実施し、市内家屋の状況把握と課税台帳の整備を行った。

○ 納税課　決算額　126,789,041円

1 税等徴収事務　126,789,041円

⑴ 税等徴収事務　79,757,669円

市税等の収納消込及び口座振替等の収納管理事務を行った。

⑵ 租税教育推進事業　28,396円

次代を担う青少年に正しく税を理解してもらい、その意識の浸透を図るため、盛岡市内の中学生を対象に「中学生の税についての作文」を募集した。

令和４年度は５校50人から作品の応募があり、応募作品の中から２作品を優秀賞として表彰した。

⑶ 収納率向上対策事業　47,002,976円

令和４年度収納率向上対策の基本方針に基づき、市税等の自主財源の確保を図るため、厳正で適正な滞納整理や効率的な収納体制により、収納率の向上を図った。

また、市県民税などの９科目について、平成27年４月からコンビニエンスストアでの納付に対応するとともに、平成28年４月から東北６県内のゆうちょ銀行及び郵便局でも通常の納付書で納付できるよう納付機会の拡大を図ったほか、令和３年４月１日からクレジットカードやPay-easy（ネットバンキング）、スマートフォン決済アプリによる納付を導入するなど納税手段を多様化し、納税者の利便性の向上を図っている。

口座振替については、納税義務者の納付の利便性向上と、収納事務処理の効率化を図るため、金融機関及び関係課へのチラシの配布や窓口来庁者等への口座振替勧奨を行い、口座振替を推進した。

市税の収納率は、前年比0.14ポイント増の98.21％となった。

【市税の決算状況（国保特別会計を除く。）】

区　分	予算額（千円）	調定額（千円）	収入済額（千円）	還付未済額（千円）	不納欠損額（千円）	未納額（千円）	収納率（％）
令和４年度	42,728,473	43,306,439	42,529,792	25,186	57,295	744,539	98.21
現年度	42,398,408	42,527,330	42,270,084	24,746	7,241	274,751	99.40
滞納繰越分	330,065	779,109	259,708	440	50,054	469,788	33.33
令和３年度	41,723,928	42,690,897	41,867,015	27,994	65,175	786,702	98.07
差引増減	1,004,545	615,542	662,777	△2,808	△7,880	△42,163	0.14

注）端数処理を四捨五入により行っているため、内訳（積算）と計が合致しないことがある。

款	2 総務費	項	2 徴税費	目	2 賦課徴収費

主要な事務・事業の説明

【固定資産税（都市計画税含む）・市民税（普通徴収）・軽自動車税の口座振替実績】

	口座振替依頼者数			口座振替請求金額		
	人数(人)	加入率(%)	前年比	金額(千円)	比率(%)	前年比
令和4年度	61,646	26.15	△ 0.49	9,331,175	38.96	1.86
令和3年度	62,371	26.64	△ 0.21	8,558,566	37.10	△ 1.08

【国民健康保険税（普通徴収）の口座振替実績】

	口座振替依頼者数			口座振替請求金額		
	人数(人)	加入率(%)	前年比	金額(千円)	比率(%)	前年比
令和4年度	9,143	29.22	△ 1.02	1,680,288	41.78	△ 0.12
令和3年度	9,373	30.24	△ 0.71	1,753,656	41.90	△ 0.39

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費

主要な事務・事業の説明

○ 市民登録課　　決算額　429,474,467円

1 総務事務　　367,070,169円

(1) 総務事務　　367,070,169円

住民の身分関係を公証する戸籍事務、居住関係を公証する住民基本台帳事務並びに印鑑登録事務等の窓口事務を適正かつ円滑に行うとともに、窓口手続きと事務処理の継続的な改善を推進し、来庁者に迅速に対応できる体制を整え、市民サービスの向上を図った。また、証明書コンビニ交付サービスの導入による住民票の写し、印鑑登録証明書等の平日・休日・夜間の取得に係る環境を整えた。

【各種届出受理件数、各種証明書の交付件数及び手数料金額】

(単位：件、円)

区分		本庁	青山・簗川・太田・繋支所	都南総合支所	玉山総合事務所税務住民課	コンビニ	合計
戸籍	届出件数	7,950	1,948	1,871	301		12,070
	交付件数	37,019	7,911	10,312	2,577	6,101	63,920
	歳入金額	21,526,600	4,338,050	5,646,350	1,491,600	2,745,450	35,748,050
住民基本台帳	届出件数	17,091	2,901	5,029	749		25,770
	交付件数	61,997	17,978	24,522	3,695	29,332	137,524
	歳入金額	18,599,100	5,393,400	7,356,600	1,108,500	8,799,600	41,257,200
印鑑登録証明	登録者数						183,156
	申請件数	6,619	2,284	3,251	515		12,669
	交付件数	22,871	10,817	15,078	2,776	20,097	71,639
	歳入金額	6,861,300	3,245,100	4,523,400	832,800	6,029,100	21,491,700
印鑑登録証	交付件数	4,990	1,660	2,428	362		9,440
	歳入金額	1,497,000	498,000	728,400	108,600		2,832,000
身分証明	交付件数	1,592	491	587	65		2,735
	歳入金額	477,600	147,300	176,100	19,500		820,500
諸証明	交付件数	251	27	41	8		327
	歳入金額	75,300	8,100	12,300	2,400		98,100
埋葬火葬許可	埋葬死体	0	0	0	0		0
	埋葬死胎	0	0	0	0		0
	火葬死体	1,374	1,736	492	146		3,748
	火葬死胎	24	3	4	0		31

※ 本庁には、松園連絡所及び盛岡駅西口サービスセンターを含む。
※ 都南総合支所には、飯岡及び乙部の２出張所を含む。
※ 玉山総合事務所には、巻堀、玉山及び薮川の３出張所を含む。
※ 住民基本台帳件数には外国人も含む。

款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費

主要な事務・事業の説明

2 マイナンバー制度導入事務 62,404,298円

(1) マイナンバー制度導入事務 62,404,298円

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、個人番号カード関連事務及び窓口手続きの迅速な事務処理に努め、住民に信頼と安心を提供し、マイナンバー制度導入が円滑に進むよう努めた。

【個人番号カード交付件数】

(単位：件)

区分		本庁	都南総合支所	玉山総合事務所 税務住民課	合計
個人番号カード	交付件数	46,755	16,807	3,597	67,159

○ 都南総合支所 決算額 62,244,225円

1 総務事務 62,244,225円

(1) 総務事務 62,244,225円

戸籍住民基本台帳に関する届出の受理及び証明書の交付等の事務を行った。

○ 税務住民課 決算額 55,309,335円

1 総務事務 55,309,335円

(1) 総務事務 55,309,335円

戸籍事務、住民基本台帳事務、印鑑登録事務、マイナンバー事務、盛岡市・岩手県収入証紙売り捌き等の窓口事務に係る人件費等 53,575,379円

その他経費（消耗品費、印刷製本費、自動車関係費、電報電話料及び機械器具借上料等） 1,733,956円

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	1 選挙管理委員会費

主要な事務・事業の説明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　40,560,355円

1 総務事務　　40,560,355円

(1) 総務事務　　40,560,355円

主権者が選挙権を行使する前提となる選挙人名簿の調製事務等委員会に関する事務を行った。

・選挙管理委員会会議関係　　定例会　12回　　臨時会　1回

・永久選挙人名簿関係

公職選挙法で採用されている永久選挙人名簿について、年4回の定時登録、異動及び抹消による選挙人名簿の調製を行った。

永久選挙人名簿登録者数	男	女	計
令和4年6月1日現在	112,865人	129,105人	241,970人
令和4年9月1日現在	112,640人	128,925人	241,565人
令和4年12月1日現在	112,507人	128,744人	241,251人
令和5年3月1日現在	112,228人	128,555人	240,783人

・在外選挙人名簿関係

公職選挙法に基づき在外選挙人名簿への登録申請をした者について、登録、異動及び抹消による名簿の調製を行い、新規登録者に在外選挙人証を交付した。

在外選挙人名簿登録者数	男	女	計
令和5年3月1日現在	30人	69人	99人

・年齢満18年になる者の調査事務

公職選挙法施行令により、定時登録月の1日現在、住民基本台帳に記載されている者で、年齢満17年の者を調査し、これらの者の選挙人名簿への登録の準備を行った。

調査日現在における該当者	男	女	計
令和4年6月1日現在	351人	320人	671人
令和4年9月1日現在	345人	354人	699人
令和4年12月1日現在	308人	328人	636人
令和5年3月1日現在	320人	298人	618人

・検察審査員候補者予定者選定事務

検察審査会法に基づき、計137人を選挙人名簿から選定の上、検察審査員候補者予定者名簿を作成し、盛岡検察審査会事務局へ送付した。

・裁判員候補者予定者選定事務

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律に基づき、計227人を選挙人名簿から選定の上、裁判員候補者予定者名簿を作成し、盛岡地方裁判所へ送付した。

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　54,941円

1 選挙常時啓発事務　　54,941円

(1) 選挙常時啓発事務　　54,941円

明るく正しい選挙を推進するうえで重要である有権者の自覚と政治意識の向上を図るため、啓発事業を行った。

・盛岡市明るい選挙推進協議会の組織運営（委員及び推進員の委嘱、総会の書面開催等）

・盛岡市明るい選挙推進協議会機関紙「明るい広場」の発行

・明るい選挙啓発ポスター作品コンクールの実施

・明るい選挙啓発授業の実施

・「盛岡市二十歳のつどい」への参加者や大学新入生への選挙啓発資料の配信、配布

・盛岡市明るい選挙推進員や町内会長等への選挙啓発資料の配布

・学校等への選挙物品の貸出

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 参議院議員通常選挙費

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　92,683,905円

1 参議院議員通常選挙事務　　92,683,905円

(1) 参議院議員通常選挙事務　　92,683,905円

令和4年7月10日執行の参議院議員通常選挙における投票及び開票等に係る選挙執行事務を行った。

・選挙の期日　公示日　令和4年6月22日

選挙期日　令和4年7月10日

・選挙の規模　選挙区　当選者　1人（立候補者5人　※岩手選挙区）

比例代表　当選者　50人（立候補者数545人、政党数15）

・当日有権者数　241,761人

・投票　投票所　90か所

投票時間　午前7時から午後8時まで

（繰り上げ投票所6か所は午前7時から午後7時まで）

投票従事者数　664人

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 参議院議員通常選挙費

主要な事務・事業の説明

・期日前投票所及び不在者投票

期日前投票所(不在者投票場所)	設置期間	開閉時間
盛岡市役所本庁舎	令和4年6月23日から7月9日まで	午前8時30分から午後8時まで
盛岡市役所都南分庁舎		
盛岡市役所玉山総合事務所		
マリオス	令和4年7月2日から7月9日まで	午前9時30分から午後8時まで
イオンモール盛岡	令和4年7月2日から7月9日まで	午前10時から午後8時まで
イオンモール盛岡南	令和4年7月5日から7月9日まで	午前10時から午後8時まで
岩手大学	令和4年7月6日から7月7日まで	午前10時から午後5時まで

・開票　　開票日　令和4年7月10日

開票会場　盛岡市総合アリーナ

開票事務従事者数　381人

	選挙区	比例代表
開票開始時刻	午後9時05分	午後9時05分
開票終了時刻	午後11時55分	午前3時30分
投票者数	132,839人	132,831人
投票率	54.95%	54.94%

・選挙公営等　ポスター掲示場　528か所設置

款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 参議院議員通常選挙啓発事務費

主要な事務・事業の説明

○ 選挙管理委員会事務局　　決算額　307,000円

1 参議院議員通常選挙啓発事務　　307,000円

(1) 参議院議員通常選挙啓発事務　　307,000円

令和4年7月10日執行の参議院議員通常選挙における選挙啓発活動を行った。

・投票日周知用のぼりの作成、掲示

・広報もりおか、ラジオ放送及び広報車による周知

・選挙啓発ぬりえの施設あて配布

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費

主要な事務・事業の説明	
○ 企画調整課	決算額 28,022,849円
1 統計調査事務	28,022,849円
(1) 統計調査事務	28,022,849円
統計調査事務に係る人件費等	

款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 基幹統計調査費

主要な事務・事業の説明	
○ 企画調整課	決算額 8,914,514円
1 基幹統計調査事務	8,641,532円
(1) 基幹統計調査事務	8,641,532円
国の委託統計調査を次のとおり実施した。	
① 学校基本調査	69,191円
所　管：文部科学省	
事務内容：学校教育上の基礎資料を得るため、学校に関する基本的事項を調査した。	
調査対象：幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、専修学校及び各種学校	
調査時期：令和4年5月1日	
② 就業構造基本調査	7,513,810円
所　管：総務省	
業務内容：国民の就業及び不就業の状態を明らかにし、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。	
調査対象：141調査区（市の指定された調査区）	
調査時期：令和4年10月1日	
③ 住宅・土地統計調査単位区設定	1,058,531円
所　管：総務省	
事務内容：令和5年に実施予定の住宅・土地統計調査について、国が指定した調査対象地域を事前に指導員が現地調査し、住戸数の状況等を把握した。	
調査対象：355調査区（市内の指定された調査区）	
調査時期：令和5年2月1日	
2 統計調査員確保対策事業	272,982円
(1) 統計調査員確保対策事業	272,982円
統計調査員の確保対策事業を実施した。	

款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費

主要な事務・事業の説明

○ 監査委員事務局　　決算額 70,380,904円

1 監査事務　　70,380,904円

(1) 監査事務　　70,380,904円

公正で効率的な行財政運営を確保するため、監査委員が、財務事務の執行及び地方公営企業の経営に係る事業の管理に関し、監査を実施した。

ア 監査専門委員報酬（非常勤職員１名）　　1,002,000円

イ 監査委員報酬及び給与費（４名）　　13,828,347円

ウ 職員給与費（７名）　　53,465,724円

エ その他経費　　2,084,833円

・定期監査

令和３年度の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、監査を行った。（全機関211課等のうち89課等を対象に実地監査を実施）

・工事監査

工事の執行に関し、設計・施工等が効果的・合理的かつ適正に執行されているかに主眼を置き、専門的知識を有する団体の工事技術調査をもとに２工事について、監査を行った。

工事監査委託料　　189,200円

・財政援助団体等監査

当市が財政的援助を行っている１団体、出資している２団体及び公の施設の管理を行っている２団体（２施設）を対象とし、当該団体及び関係部課等の事務の執行について、監査を行った。

・例月現金出納検査

会計管理者、上下水道事業管理者及び病院事業管理者の出納した現金及び現金出納に係る事務について、毎月１回検査を行った。

・決算審査及び基金運用状況審査

各会計及び企業会計並びにそれらが所管する基金の運用状況について、決算書並びに附属書類が法令に準拠して調製されているか等について審査し、意見を付した。

印刷製本費　　792,000円

・地方財政健全化法審査

令和３年度健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率）及び資金不足比率並びに当該比率の算定について、審査を行った。

・その他の経費（消耗品費等）　　1,103,633円